

～新たな10年間のまちづくりに向けて～

**新総合計画策定のためのアンケート結果報告書**  
**（市民・中学生・高校生）**

**平成26年10月**  
**米沢市**

# 目次

<b>I 調査の概要</b> .....	1
I-1. 調査の目的.....	1
I-2. 調査の実施概要 .....	1
I-3. 報告書の読み方 .....	2
<b>II 調査結果(市民アンケート)</b> .....	3
II-1. 回答者属性.....	3
II-2. 地域活動やボランティアへの参加 .....	8
II-3. 市の将来像.....	16
II-4. 分野毎の重点施策への意向 .....	20
II-5. 市が直面する課題を解決・改善する取り組み.....	29
II-6. 今後の居留意向 .....	33
II-7. まちづくりへの意見・提案.....	36
<b>III 調査結果(中学生アンケート)</b> .....	38
III-1. 回答者属性.....	38
III-2. 将来の居留意向 .....	40
III-3. 市の将来像.....	45
III-4. 市の人口を減らさない取り組み.....	48
<b>IV 調査結果(中学生アンケート)</b> .....	51
IV-1. 回答者属性.....	51
IV-2. 将来の居留意向 .....	53
IV-3. 市の将来像.....	57
IV-4. 市の人口を減らさない取り組み.....	60

# I 調査の概要

## I-1. 調査の目的

- 本市は、「置賜地域」と呼ばれている県南3市5町の中で、行政、産業、教育・文化など幅広い面で中心的な機能を有する都市として120年を超える歴史を紡いできた。
- 先人から受け継いだ歴史、文化、自然などの豊富な地域資源を活かしながら、時代に適合した独自の地域文化と産業などの振興、そして、置賜の中心都市としての機能をさらに高めるため、平成18～27年度の10年間、「豊かさやすらぎ 共に創りあげる ときめきの米沢」を将来像と定め、その実現に向けて取り組んできた。
- 本調査は、平成28年度から始まる次の10年を見据えた新総合計画を策定するにあたり、市の現状、市の将来像、重要課題に対する取り組みなどに関して、市民からの幅広い意見を把握し、計画策定の参考とすることを目的に実施したものである。

## I-2. 調査の実施概要

- 調査対象：市内在住の18歳以上（以下「市民アンケート」という。）から4,000人を抽出※、市内在住の中学3年生全員（以下「中学生アンケート」という。）及び市内在住の16歳～18歳の高校生世代（以下「高校生アンケート」という。）から500人を抽出※  
※ アンケートに係る対象者については平成26年6月1日現在の住民基本台帳から年齢、性別を考慮して無作為抽出
- 調査期間：平成26年6月20日発送、平成26年7月11日投函締切(7月23日到着分までを集計)
- 調査方法：郵送配付・回収（ただし、中学生は学校を通じての配付・回収）
- 配付数・回収数・回収率

種別	配付数	回収数	回収率
市民アンケート	4,000 票	1,658 票	41.5%
中学生アンケート	829 票	704 票	84.9%
高校生アンケート	500 票	171 票	34.2%

### I-3. 報告書の読み方

---

報告書を読む際の留意点は以下のとおり。

- 調査結果の図表は、原則として回答者の構成比（百分率）で示している。
- 調査結果の図表に示す「n」は「Number of case」の略で、構成比算出の母数、つまり、当該設問の回答者数（限定設問においては該当者数）を示している。
- 設問には、当該設問に回答した人のみが答える「限定設問」があり、この場合の「n」（該当者数）は回答者数全数より少ない場合がある。
- 図表の構成比（百分率）は、回答者数（限定設問においては該当者数）を100%として算出している。本文及び図表の構成比（百分率）は小数点第2位以下を四捨五入し、小数点第1位までを表記している（四捨五入のため、各比率の合計が100%とならない場合がある）。また、複数回答の設問では、各比率の合計が100%を超える場合がある。
- 図表中の「0.0」は、四捨五入の結果または回答者が皆無であることを示している。
- 属性別分析結果において、構成比算出の母数（属性毎の回答者数）が少数になる場合、各比率は統計的な誤差の大きい可能性があるため、比率の取扱いに注意する必要がある。
- 選択肢の語句が長い場合、本文中及び図表中で省略した表現を用いている場合がある。

## II 調査結果(市民アンケート)

### II-1. 回答者属性

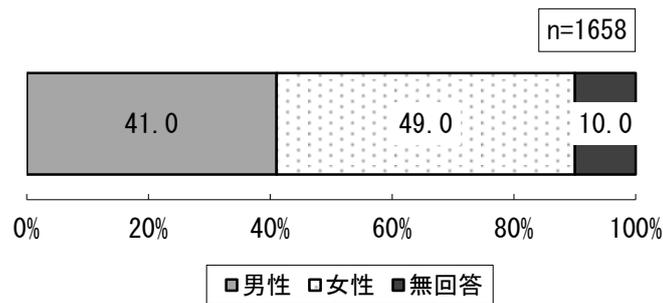
【設問のねらい】

- 回答者の属性を把握するとともに、各設問の属性分析に活用する。

(1) 現在のあなたご自身について、各項目で当てはまる番号1つに○をつけてください。

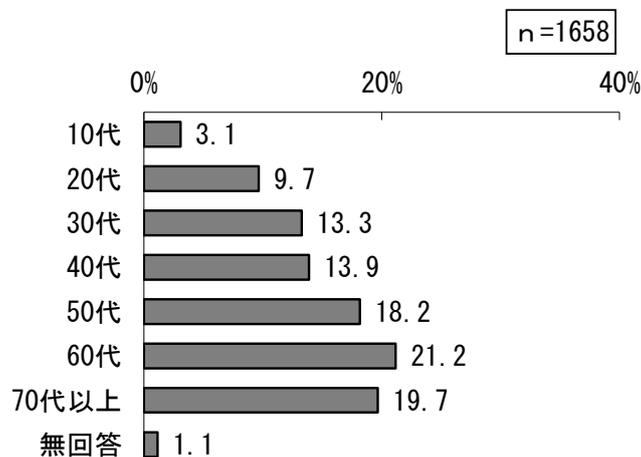
#### ① 性別

- 回答者の性別は、「男性」41.0%、「女性」49.0%。
- この比率は、実際の人口の男女比（男性48.2%、女性51.8%。H26.7.1現在）に比べて男性の比率が7.2ポイント少ない。そのため、全体の調査結果は女性の意向がやや強く反映していると考えられる。



#### ② 年齢

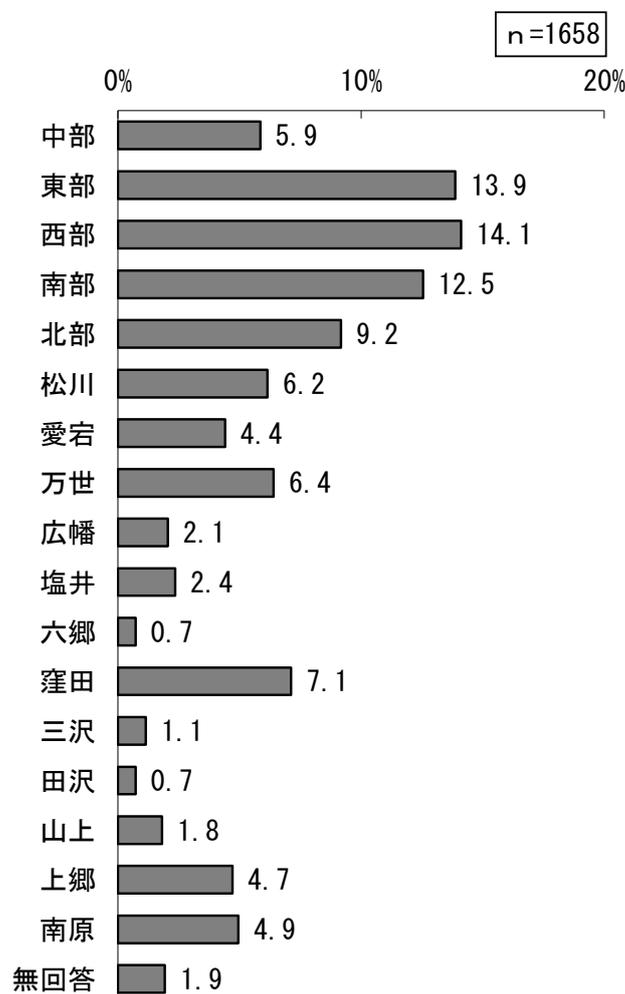
- 回答者の年齢は、「60代」21.2%、「70代以上」19.7%、「50代」18.2%が多く、50代以上で59.1%を占める。



## II 調査結果（市民アンケート）

### ③ 居住地域

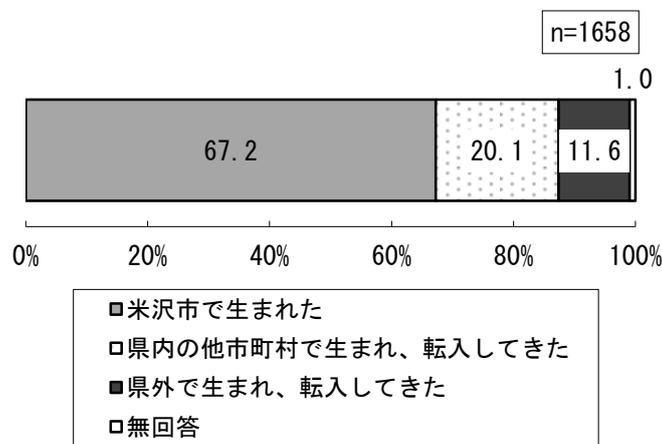
- 回答者の居住地域は、「西部」14.1%、「東部」13.9%、「南部」12.5%が多く、この3つの地域合計で40.5%を占めている。
- 実際の地域人口比率は、3つの地域合計が38.4%（西部13.2%、東部13.8%、南部11.4%。H26.7.1現在）であり、回答者比率が実際に2.1ポイント上回る。他の地域も実際の地域人口比率と回答者比率は異なるものの、地域人口の分布傾向は実際の分布に近いものとなっている。
- そのため、全体の調査結果は、特定の地域の意見が強く反映されたものではなく、おおむね市全体の意見を反映していると考えられる。



## II 調査結果（市民アンケート）

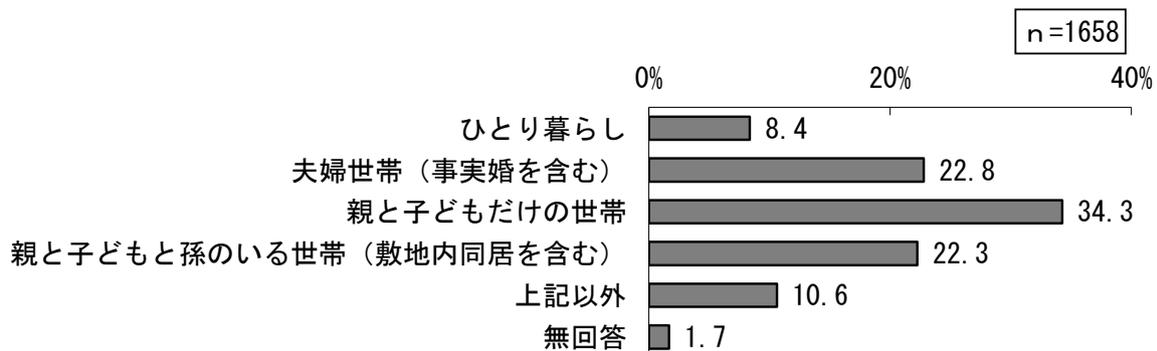
### ④ 居住歴

- 回答者の居住歴は、「米沢市で生まれた」67.2%が最も多く、「県内の他市町村で生まれ、転入してきた」20.1%、「県外で生まれ、転入してきた」11.6%となっている。



### ⑤ 現在の世帯状況

- 回答者の世帯状況は、「親と子どもだけの世帯」34.3%が最も多く、「夫婦世帯（事実婚を含む）」22.8%、「親と子どもと孫のいる世帯（敷地内同居を含む）」22.3%などが続く。

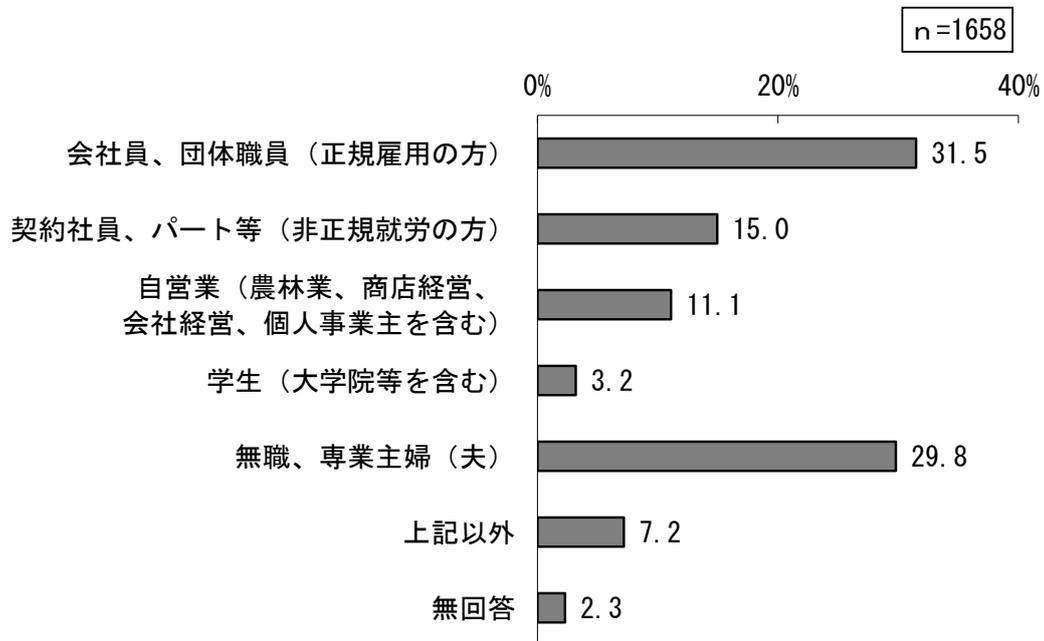


（注：4世代以上が一緒に暮らしている場合は「上記以外」に含まれる）

## II 調査結果（市民アンケート）

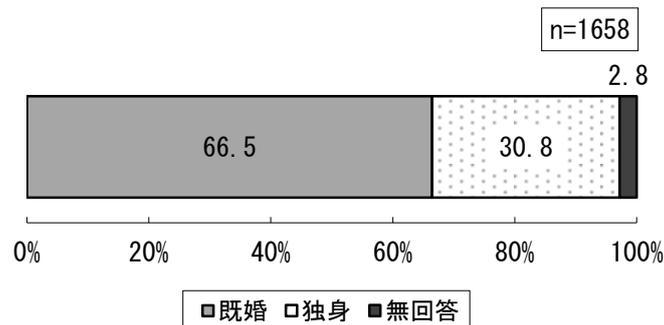
### ⑥ 現在の就労形態

- 回答者の就労形態は、「会社員、団体職員（正規雇用の方）」31.5%と「無職、専業主婦（夫）」29.8%が多く、次いで「契約社員、パート等（非正規就労の方）」15.0%などが続く。



### ⑦ 現在の婚姻状況

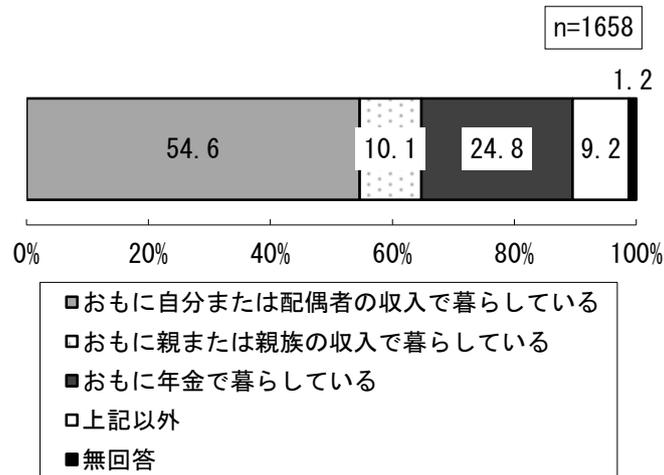
- 回答者の婚姻状況は、「既婚」66.5%、「独身」30.8%である。



## II 調査結果（市民アンケート）

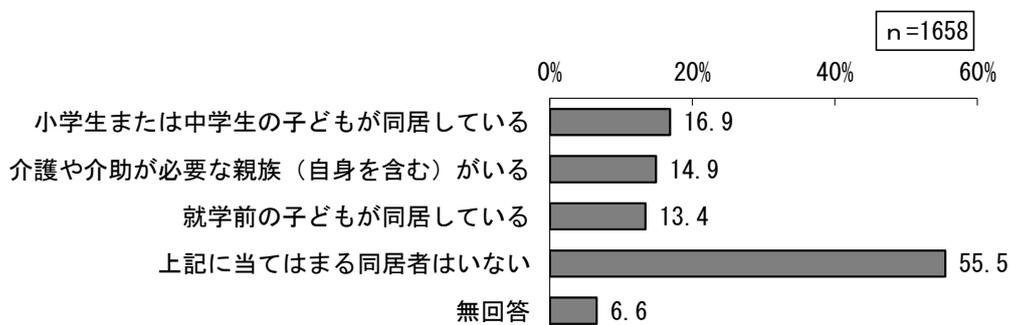
### ⑧ 現在の家計状況

- 回答者の家計状況は、「おもに自分または配偶者の収入で暮らしている」54.6%が最も多く、「おもに年金で暮らしている」24.8%、「おもに親または親族の収入で暮らしている」10.1%などが続く。



### (2) 現在のご家族の状況についてお答えください。（当てはまる番号すべてに○）

- 回答者の家族の状況は、「上記に当てはまる同居者はいない」55.5%が最も多く、「小学生または中学生の子どもが同居している」16.9%、「介護や介助が必要な親族（自身を含む）がいる」14.9%などが続く。



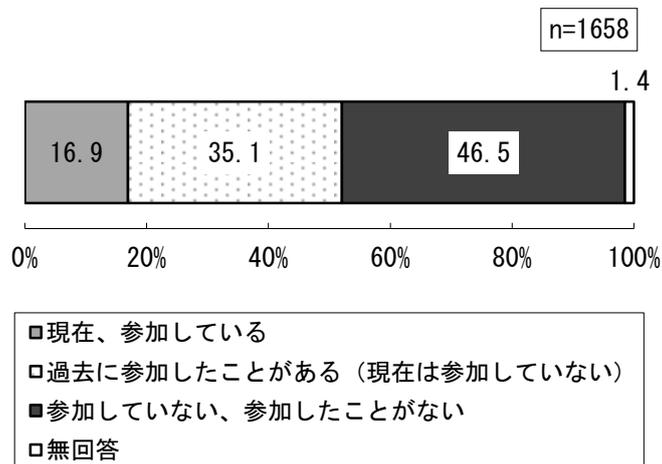
## Ⅱ-2. 地域活動やボランティアへの参加

### 【設問のねらい】

- 地域活動やボランティアへの参加に関する市民の現状と意向を把握し、市民と行政が取り組む「協働のまちづくり」の推進策に活用する。

(1) あなたは、現在あるいはこれまでに、地域活動やボランティアなどに参加していますか（したことはありますか）。（1つに○）

- 地域活動やボランティアなどへの参加経験について、「参加していない、参加したことがない」46.5%が最も多く、「過去に参加したことがある（現在は参加していない）」35.1%、「現在、参加している」16.9%が続く。

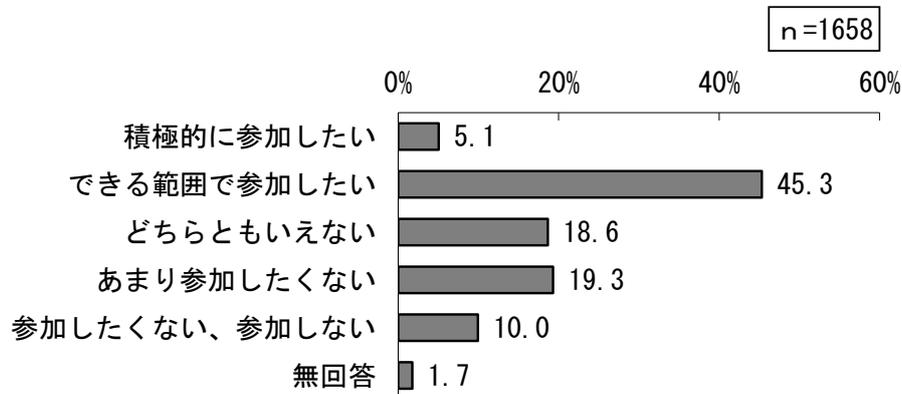


- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向であるが、男性、40代、60代、愛宕、広幡、塩井、三沢、田沢、山上、上郷、夫婦世帯及び自営業では、「現在、参加している」が20%以上となっている。

## II 調査結果（市民アンケート）

(2) あなたは、地域活動やボランティアなどに、今後、参加したいですか。（1つに○）

- 地域活動やボランティアなどへの参加意向について、「できる範囲で参加したい」45.3%が最も多く、「あまり参加したくない」19.3%、「どちらともいえない」18.6%が続く。
- 参加派（積極的に参加したい＋できる範囲で参加したい）は50.4%となり、過半数を超える。



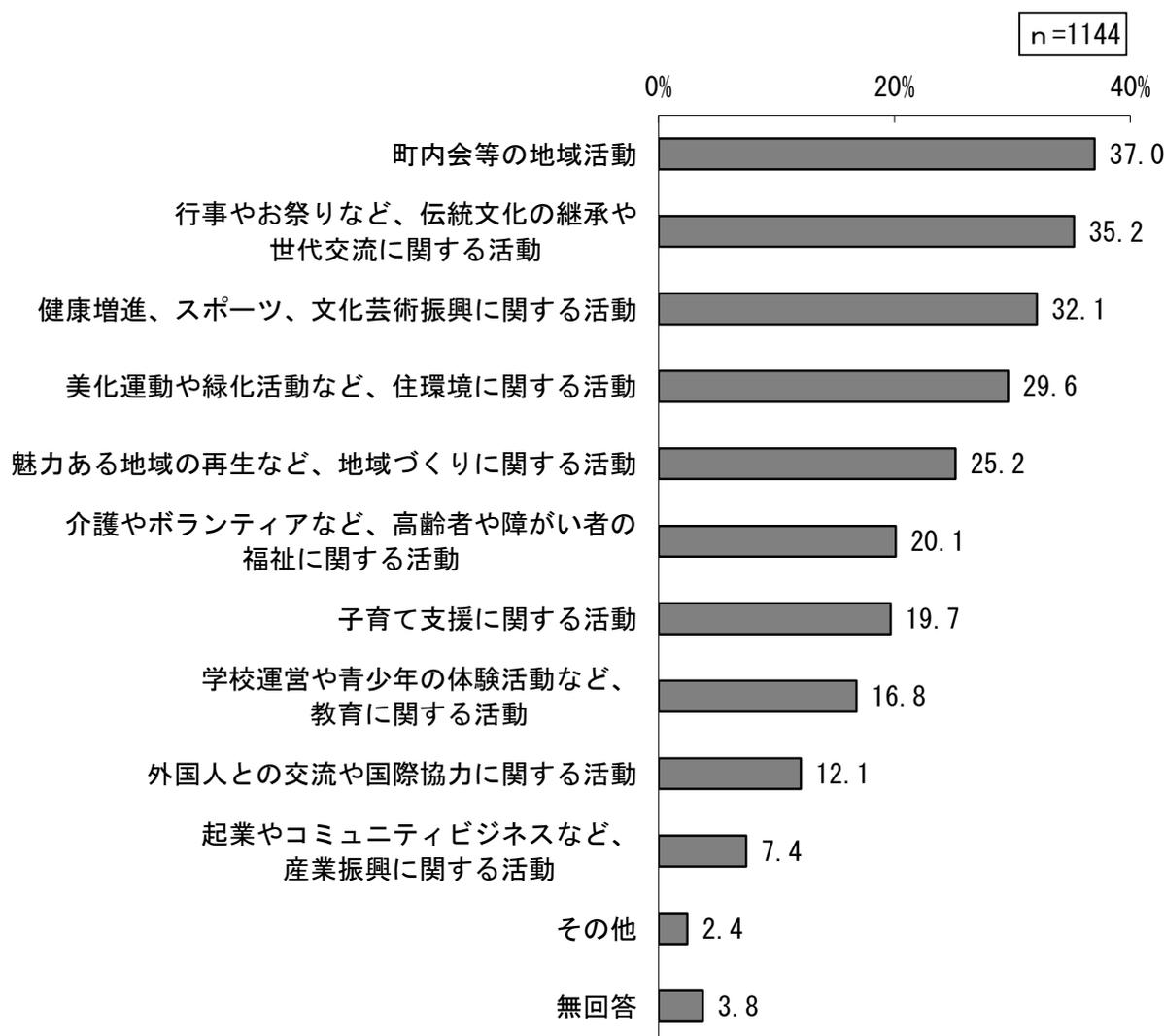
- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。なお、回答者数は少ないものの、10代、学生では参加派が60%を超えている。

## II 調査結果（市民アンケート）

(3) 「積極的に参加したい、できる範囲で参加したい、どちらともいえない」に○をつけた方のみお答えください。

活動をする場合、どのような活動をしたいですか。（当てはまる番号すべてに○）

- 地域活動やボランティアなどの活動内容について、「町内会等の地域活動」37.0%、「行事やお祭りなど、伝統文化の継承や世代交流に関する活動」35.2%、「健康増進、スポーツ、文化芸術振興に関する活動」32.1%が上位を占める。



- 属性別結果も上位の項目は全体結果とおおむね同様の傾向である。
- その中で、性別で見ると、男性は「町内会等の地域活動」への希望が多い。年齢で見ると、10～20代及び40代は「行事やお祭りなど、伝統文化の継承や世代交流に関する活動」への希望が多く、30代は「子育て支援に関する活動」への希望が多く、50代以上では「町内会等の地域活動」への希望が多い。（次表参照）

II 調査結果（市民アンケート）

上段：回答者数(人)、 下段：比率(%) 網掛けは各項目で最も多い割合		合計	魅力ある地域の再生など、地域づくりに関する活動	行事やお祭りなど、伝統文化の継承や世代交流に関する活動	学校運営や青少年の体験活動など、教育に関する活動	健康増進、スポーツ、文化芸術振興に関する活動	産業振興に関する活動	子育て支援に関する活動	介護やボランティアなど、高齢者や障がい者の福祉に関する活動	美化運動や緑化活動など、住環境に関する活動	町内会等の地域活動	外国人との交流や国際協力に関する活動
全体		1144	288	403	192	367	85	225	230	339	423	138
		100.0	25.2	35.2	16.8	32.1	7.4	19.7	20.1	29.6	37.0	12.1
性別	男性	468	141	178	66	159	44	39	73	148	206	54
		100.0	30.1	38.0	14.1	34.0	9.4	8.3	15.6	31.6	44.0	11.5
	女性	566	119	195	105	169	33	165	135	157	175	76
		100.0	21.0	34.5	18.6	29.9	5.8	29.2	23.9	27.7	30.9	13.4
年齢	10代	43	17	21	11	13	6	9	10	14	6	6
		100.0	39.5	48.8	25.6	30.2	14.0	20.9	23.3	32.6	14.0	14.0
	20代	114	26	58	22	43	6	27	29	31	21	25
		100.0	22.8	50.9	19.3	37.7	5.3	23.7	25.4	27.2	18.4	21.9
	30代	163	34	56	43	33	13	64	33	34	42	28
		100.0	20.9	34.4	26.4	20.2	8.0	39.3	20.2	20.9	25.8	17.2
	40代	176	38	67	35	61	19	36	28	48	57	28
		100.0	21.6	38.1	19.9	34.7	10.8	20.5	15.9	27.3	32.4	15.9
	50代	229	52	75	30	70	16	37	49	74	95	22
		100.0	22.7	32.8	13.1	30.6	7.0	16.2	21.4	32.3	41.5	9.6
	60代	241	75	83	29	92	20	40	46	83	112	18
		100.0	31.1	34.4	12.0	38.2	8.3	16.6	19.1	34.4	46.5	7.5
	70代以上	171	45	41	22	54	5	10	35	53	88	11
		100.0	26.3	24.0	12.9	31.6	2.9	5.8	20.5	31.0	51.5	6.4

（その他、無回答は表示していない）

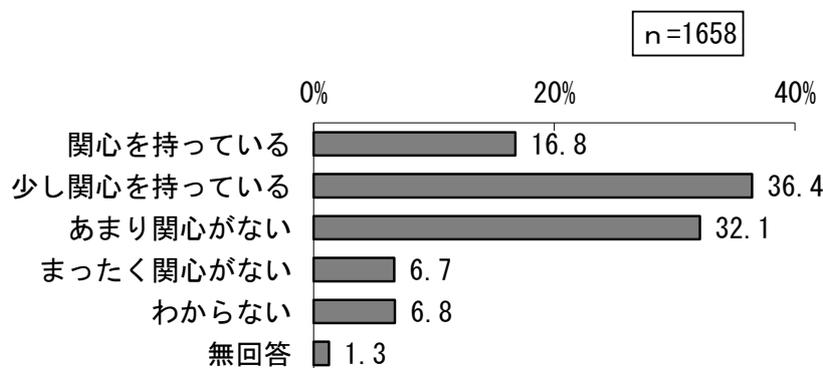
## II 調査結果（市民アンケート）

(4) あなたは、市政への参画についてどのようにお考えですか。各項目で当てはまる番号1つに○をつけてください。

○ 「協働のまちづくり」に関する市民の現状と意向を把握するものである。

### ① 市政に関心を持っていますか

- 市政への関心について、「少し関心を持っている」36.4%、「あまり関心がない」32.1%が多く、「関心を持っている」16.8%などが続く。
- 関心派（関心を持っている+少し関心を持っている）は53.2%となり、過半数を超える。

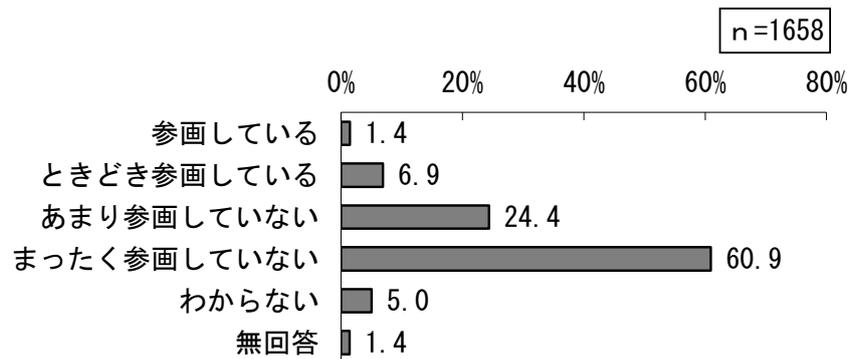


- 属性別結果で見ると、男性、60代、70代以上、夫婦世帯、自営業、無職・専業主婦（夫）及びおもに年金で暮らしているでは、関心派が60%以上となっている。
- 一方、10~30代、契約社員・パート等、学生及びおもに親または親族の収入で暮らしているでは、関心を持っていない派（あまり関心がない+まったく関心がない）が50%以上となっている。

## II 調査結果（市民アンケート）

### ② 市へ意見を言ったり、市主催の説明会や懇談会に参加するなど市政に参画していますか

- 市政への参画について、「まったく参画していない」60.9%が最も多く、「あまり参画していない」24.4%、「ときどき参画している」6.9%などが続く。
- 参加派（参画している+ときどき参画している）は8.3%、参加していない派（あまり参画していない+まったく参画していない）は85.3%である。

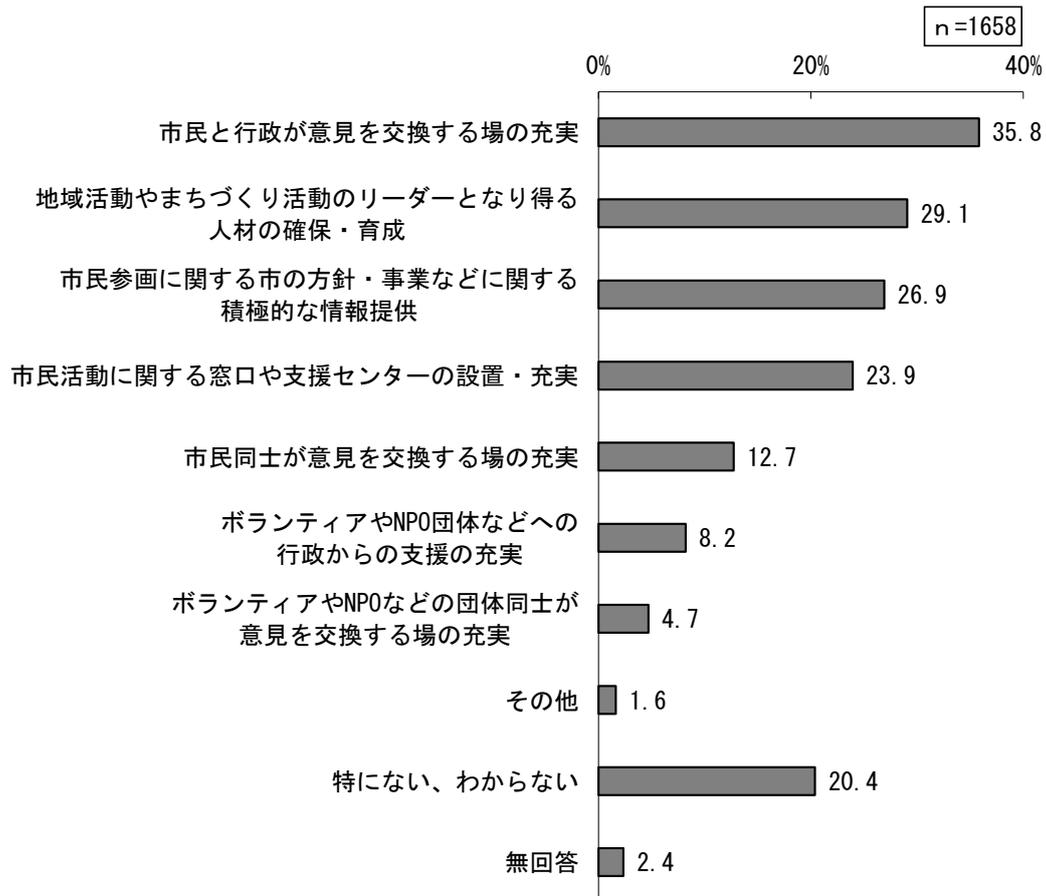


- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。なお、回答者数は少ないものの、広幡、三沢、田沢の3つの地域では参加派が20%を超える。

## II 調査結果（市民アンケート）

(5) より一層、市民がまちづくりに参加できるようになるために重要な取り組みは何ですか。あなたの考えに近いものを選んでください。（2つまでに○）

- 市民がまちづくりに参加できるようになるために重要な取り組みについて、「市民と行政が意見を交換する場の充実」35.8%、「地域活動やまちづくり活動のリーダーとなり得る人材の確保・育成」29.1%、「市民参画に関する市の方針・事業などに関する積極的な情報提供」26.9%が上位を占める。



- 属性別結果も上位の項目は全体結果とおおむね同様の傾向である。ただし、地域によっては、市民参加の手法についての考え方の違いもみられる。（次表参照）

II 調査結果（市民アンケート）

		合計	市民同士が意見を交換する場の充実	ボランティアやNPOなどの団体同士が意見を交換する場の充実	市民と行政が意見を交換する場の充実	行政からの支援の充実	ボランティアやNPO団体などへの	市民参画に関する市の方針・事業などに関する積極的な情報提供	市民活動に関する窓口や支援センターの設置・充実	地域活動やまちづくり活動のリーダーとなり得る人材の確保・育成	その他	特にない、わからない
全体		1658	211	78	594	136	446	397	482	27	338	
		100.0	12.7	4.7	35.8	8.2	26.9	23.9	29.1	1.6	20.4	
地域	中部	97	15	3	33	8	32	33	29	0	13	
		100.0	15.5	3.1	34.0	8.2	33.0	34.0	29.9	0.0	13.4	
	東部	230	26	13	86	16	66	51	93	8	41	
		100.0	11.3	5.7	37.4	7.0	28.7	22.2	40.4	3.5	17.8	
	西部	234	19	12	89	23	52	54	68	4	53	
		100.0	8.1	5.1	38.0	9.8	22.2	23.1	29.1	1.7	22.6	
	南部	208	29	11	80	20	60	51	48	2	40	
		100.0	13.9	5.3	38.5	9.6	28.8	24.5	23.1	1.0	19.2	
	北部	152	17	7	42	20	42	45	42	1	32	
		100.0	11.2	4.6	27.6	13.2	27.6	29.6	27.6	0.7	21.1	
	松川	102	14	7	40	12	24	20	31	2	20	
		100.0	13.7	6.9	39.2	11.8	23.5	19.6	30.4	2.0	19.6	
	愛宕	73	14	1	30	6	13	14	20	3	16	
		100.0	19.2	1.4	41.1	8.2	17.8	19.2	27.4	4.1	21.9	
	万世	106	18	7	35	9	29	26	23	2	21	
		100.0	17.0	6.6	33.0	8.5	27.4	24.5	21.7	1.9	19.8	
	広幡	34	3	0	10	2	14	7	11	1	9	
		100.0	8.8	0.0	29.4	5.9	41.2	20.6	32.4	2.9	26.5	
	塩井	39	4	5	14	2	13	9	10	0	7	
		100.0	10.3	12.8	35.9	5.1	33.3	23.1	25.6	0.0	17.9	
	六郷	12	3	0	1	1	1	2	2	0	4	
		100.0	25.0	0.0	8.3	8.3	8.3	16.7	16.7	0.0	33.3	
	窪田	118	18	5	44	4	32	23	30	1	29	
		100.0	15.3	4.2	37.3	3.4	27.1	19.5	25.4	0.8	24.6	
	三沢	19	2	1	11	1	4	4	6	0	2	
		100.0	10.5	5.3	57.9	5.3	21.1	21.1	31.6	0.0	10.5	
	田沢	12	3	0	6	2	5	2	6	0	1	
		100.0	25.0	0.0	50.0	16.7	41.7	16.7	50.0	0.0	8.3	
	山上	30	5	0	5	0	6	7	10	0	8	
		100.0	16.7	0.0	16.7	0.0	20.0	23.3	33.3	0.0	26.7	
	上郷	78	9	1	33	4	24	25	26	1	14	
		100.0	11.5	1.3	42.3	5.1	30.8	32.1	33.3	1.3	17.9	
	南原	82	10	3	25	4	21	20	18	2	21	
		100.0	12.2	3.7	30.5	4.9	25.6	24.4	22.0	2.4	25.6	

（無回答は表示していない）

II-3. 市の将来像

【設問のねらい】

- 市民が期待する市の将来像や活用すべき米沢の魅力、地域資源を把握し、将来構想、各分野の指針の検討に活用する。

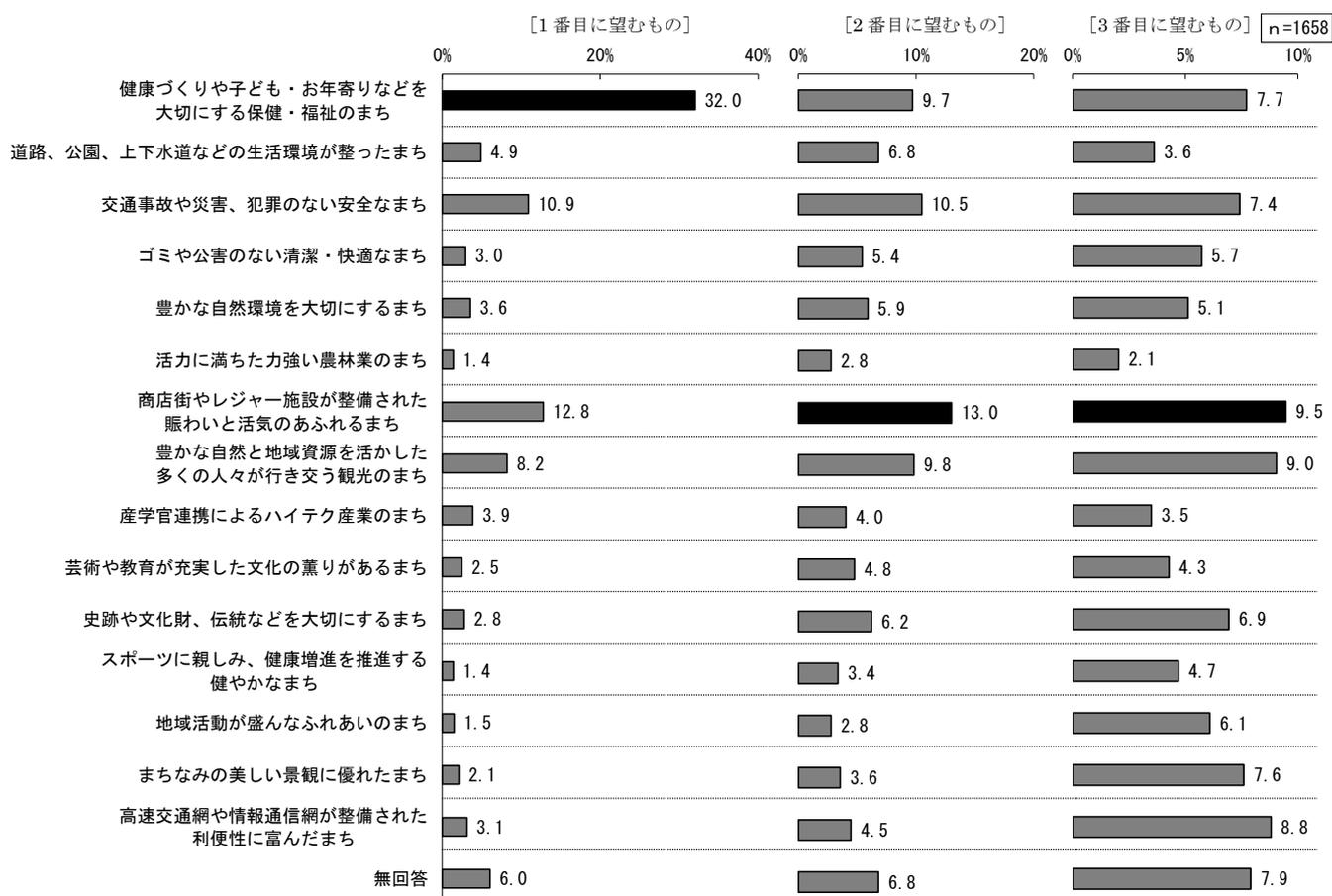
(1) あなたが期待する10年後の市の将来像、あるいは、米沢市にこうなってほしいという将来像を、下表から3つ選んで番号を記入してください。また、選択肢以外に「目指したい将来像」がありましたら記入してください。

- 米沢市の将来像について、1番目に望むもので最も多い項目は「健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち」32.0%が最も多く、他を大きく上回る。
- 2番目に望むものと3番目に望むもので最も多い項目は、ともに「商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち」である。

【上位3項目】

	1番目に望むもの	2番目に望むもの	3番目に望むもの
1位	健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち 32.0%	商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち 13.0%	商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち 9.5%
2位	商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち 12.8%	交通事故や災害、犯罪のない安全なまち 10.5%	豊かな自然と地域資源を活かした多くの人々が行き交う観光のまち 9.0%
3位	交通事故や災害、犯罪のない安全なまち 10.9%	豊かな自然と地域資源を活かした多くの人々が行き交う観光のまち 9.8%	高速交通網や情報通信網が整備された利便性に富んだまち 8.8%

## II 調査結果（市民アンケート）



- 選択肢以外に挙げられた主な期待・提案は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載。◎は比較的多くみられた意見）

- ◎産業の振興や活性化、雇用機会の拡充
- ◎生活環境の充実（交通環境の向上、施設配置、除排雪の充実など）
- 人口増加対策の推進
- 人づくり（教育環境、人権尊重、男女共同参画など）
- 福祉の充実（子育て、高齢者など） など

(2) あなたは、米沢市にはどのような魅力（良いところ・素晴らしいところ）があると感じますか。また、市内あるいは市外にあるものでも「米沢市の活性化に役立つ（活かしたい）もの」はありますか。ぜひ、教えてください。（自由記入）

項目	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	<p>【米沢市の魅力】</p> <p>◎豊かな自然（四季折々の景色、吾妻連峰、動植物（うこぎ、桜、蛍、白猿、カモシカ等）、水や空気のきれいさ、温泉、田園風景など）</p> <p>●田んぼアート、白馬の騎士、災害の少なさ など</p> <p>【活用アイデア】</p> <p>◎観光、レジャーへの活用（自然や食のPR、自然や四季折々のイベントの充実、自</p>

II 調査結果（市民アンケート）

項目	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
	<p>然体験ツアー開発、蛍やトンボなどを増やすなど）</p> <p>【その他】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●開発優先ではなく、貴重な自然を保全する（昔のような自然の復元、自然と共存する暮らし方など）</li> <li>●河川の水質浄化、河川敷の清掃、草刈への要望 など</li> </ul>
人・文化	<p>【米沢市の魅力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎米沢独自の食文化（米沢のABC+D（日本酒）、うこぎ料理、かてもの、芋煮、ラーメン、そば、丸茄子など）</li> <li>◎地域行事（上杉まつり、川中島合戦、ほたるまつり、雪灯籠祭り、花火、各地区の行事、昔話など）</li> <li>◎人、偉人（上杉鷹山、上杉謙信、直江兼統、伊達政宗、前田慶次、我妻栄、名誉市民、市民全員、市外から来た学生など）</li> <li>●米沢弁、地域のつながり、米沢織、垣根文化（ウコギなど生け垣）、歴史・伝統を感じる雰囲気、おしょうしな（ありがとう）の心、「なせばなる」の精神 など</li> </ul> <p>【活用アイデア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎PRの充実（食文化、偉人、城下町、田んぼアート、昔話、上杉関連の史跡など）</li> <li>●文化振興への提案（遺跡の活用、工業技術遺産の活用、市民文化会館の魅力向上、米沢文化を継承する取組など） など</li> </ul>
場所・施設	<p>【米沢市の魅力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎上杉関連の史跡、施設（上杉神社、上杉博物館、御廟所、伝国の杜など）</li> <li>●天元台、山大工学部、小野川温泉 など</li> </ul> <p>【活用アイデア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●現行施設の機能充実（改修、駐車場整備、遊具更新、魅力的な企画展、天元台のオフシーズンの活用など）</li> <li>●観光施設・ルートのPRの充実</li> <li>●各施設を周遊するルートの整備、周遊バスの運行</li> <li>●施設の整備（子どもが安心して遊べる施設・公園、冬季の観光施設、スポーツ・レジャー施設、大型商業施設、農産物直売所、米沢駅周辺の活性化など） など</li> </ul>
上記以外	<p>【米沢市の魅力】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●郊外の素敵なカフェ、景色、お鷹ぽっぽ、かねたん、新幹線の停車駅 など</li> </ul> <p>【活用アイデア】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●雪を活かす取り組み（農産物生産、ウインタースポーツ選手育成など）</li> <li>●歴史と企業のジョイント、観光ボランティア育成、閉鎖的な地域性の改善 など</li> </ul>

## II 調査結果（市民アンケート）

(3) 上記の魅力やものを、米沢市の活性化やまちづくりに「どのように活用するか」の具体的なアイデアがあれば、ぜひ、お聴かせください。（自由記入）

（主な意見を分類・要約して記載。◎は比較的多くみられた意見）

### 【観光の活性化】

- ◎世界、日本国内への情報発信、ツアー開発
- ◎食文化を観光資源として活かす取り組み（イベント、PR、新商品開発など）
- 県外からの交通アクセスの強化、市内の駐車場整備
- 大規模イベントの開催と開催可能な施設整備（音楽、スポーツ、文化芸術など）
- 県外からの交通アクセスの強化、市内の駐車場整備 など

### 【地域の活性化、にぎわいの創出】

- 歴史、自然を活かす景観の創出・形成
- 山大工学部、米沢栄養大学を活かし、街中に若者を増やす
- スポーツ・レクリエーション・文化施設の集約化
- 地域の中で子どもと高齢者が交流する機会や場所の充実
- 子どもの頃からの体験、人材の育成が重要 など

## II-4. 分野毎の重点施策への意向

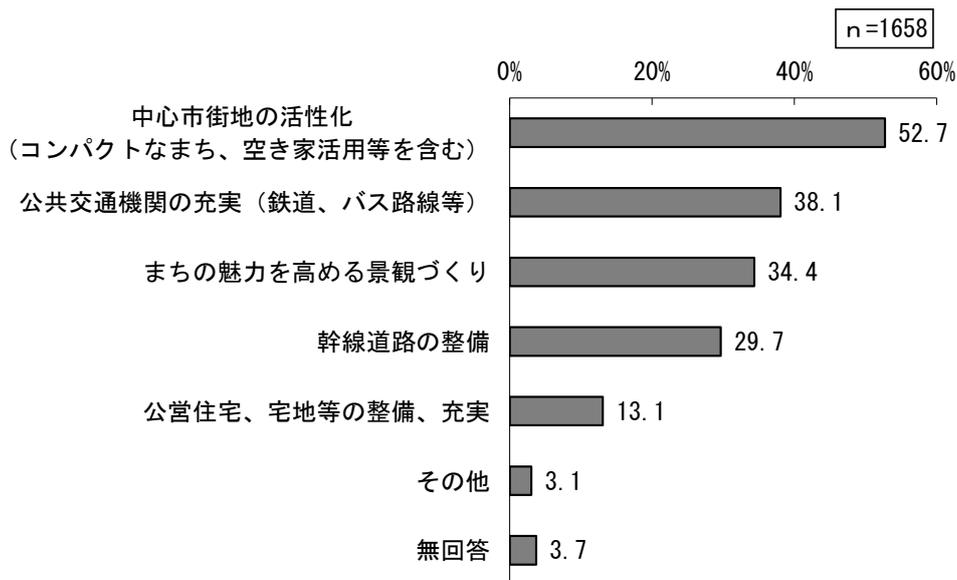
### 【設問のねらい】

- 各分野において市民が期待する重点施策を把握し、施策の優先度（戦略構築）の設定に活用する。

(1) あなたは、今後の米沢市のまちづくりに向けて、それぞれの分野で重点的に進めていくべき施策は何だと思えますか。（各項目で2つまでに○）

### ① 都市基盤・機能の整備

- 都市基盤・機能の整備について、「中心市街地の活性化」52.7%が最も多く、「公共交通機関の充実」38.1%、「まちの魅力を高める景観づくり」34.4%などが続く。



- 属性別結果も上位の項目は全体結果とおおむね同様の傾向である。ただし、地域によっては、都市基盤・機能の整備についての考え方の違いもみられる。（次表参照）

II 調査結果（市民アンケート）

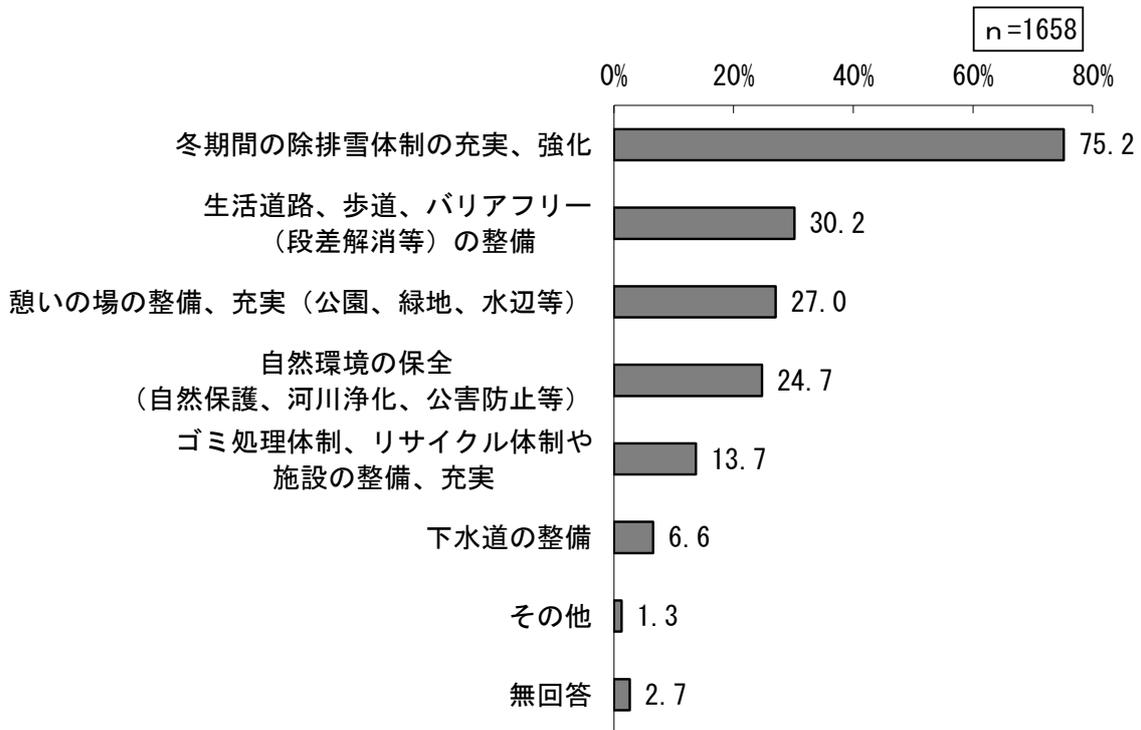
		合計	幹線道路の整備	公共交通機関の充実 (鉄道、バス 路線等)	中心市街地の活性化 (コンパクトなまち、空き家活用等を含む)	まちの魅力を高める景観づくり	公営住宅、宅地等の整備、充実	その他
全体		1658	492	631	874	570	217	51
		100.0	29.7	38.1	52.7	34.4	13.1	3.1
地域	中部	97	25	38	61	35	8	1
		100.0	25.8	39.2	62.9	36.1	8.2	1.0
	東部	230	70	85	131	76	30	6
		100.0	30.4	37.0	57.0	33.0	13.0	2.6
	西部	234	64	92	129	86	36	7
		100.0	27.4	39.3	55.1	36.8	15.4	3.0
	南部	208	68	82	125	63	28	8
		100.0	32.7	39.4	60.1	30.3	13.5	3.8
	北部	152	45	56	75	53	22	2
		100.0	29.6	36.8	49.3	34.9	14.5	1.3
	松川	102	27	39	53	38	18	2
		100.0	26.5	38.2	52.0	37.3	17.6	2.0
	愛宕	73	28	28	35	25	8	2
		100.0	38.4	38.4	47.9	34.2	11.0	2.7
	万世	106	34	37	51	36	8	5
		100.0	32.1	34.9	48.1	34.0	7.5	4.7
	広幡	34	10	22	16	5	4	1
		100.0	29.4	64.7	47.1	14.7	11.8	2.9
	塩井	39	17	15	13	17	6	1
		100.0	43.6	38.5	33.3	43.6	15.4	2.6
	六郷	12	7	1	4	4	2	0
		100.0	58.3	8.3	33.3	33.3	16.7	0.0
	窪田	118	27	50	59	36	16	6
		100.0	22.9	42.4	50.0	30.5	13.6	5.1
	三沢	19	4	4	10	7	1	2
		100.0	21.1	21.1	52.6	36.8	5.3	10.5
	田沢	12	2	5	8	5	1	1
		100.0	16.7	41.7	66.7	41.7	8.3	8.3
	山上	30	10	12	11	12	0	1
		100.0	33.3	40.0	36.7	40.0	0.0	3.3
	上郷	78	33	24	37	30	10	3
		100.0	42.3	30.8	47.4	38.5	12.8	3.8
	南原	82	14	27	43	34	12	3
		100.0	17.1	32.9	52.4	41.5	14.6	3.7

(無回答は表示していない)

## II 調査結果（市民アンケート）

### ② 生活環境の整備

- 生活環境の整備について、「冬期間の除排雪体制の充実、強化」75.2%が最も多く、他を大きく上回る。
- 次いで「生活道路、歩道、バリアフリーの整備（段差解消等）」30.2%、「憩いの場の整備、充実（公園、緑地、水辺等）」27.0%などが続く。

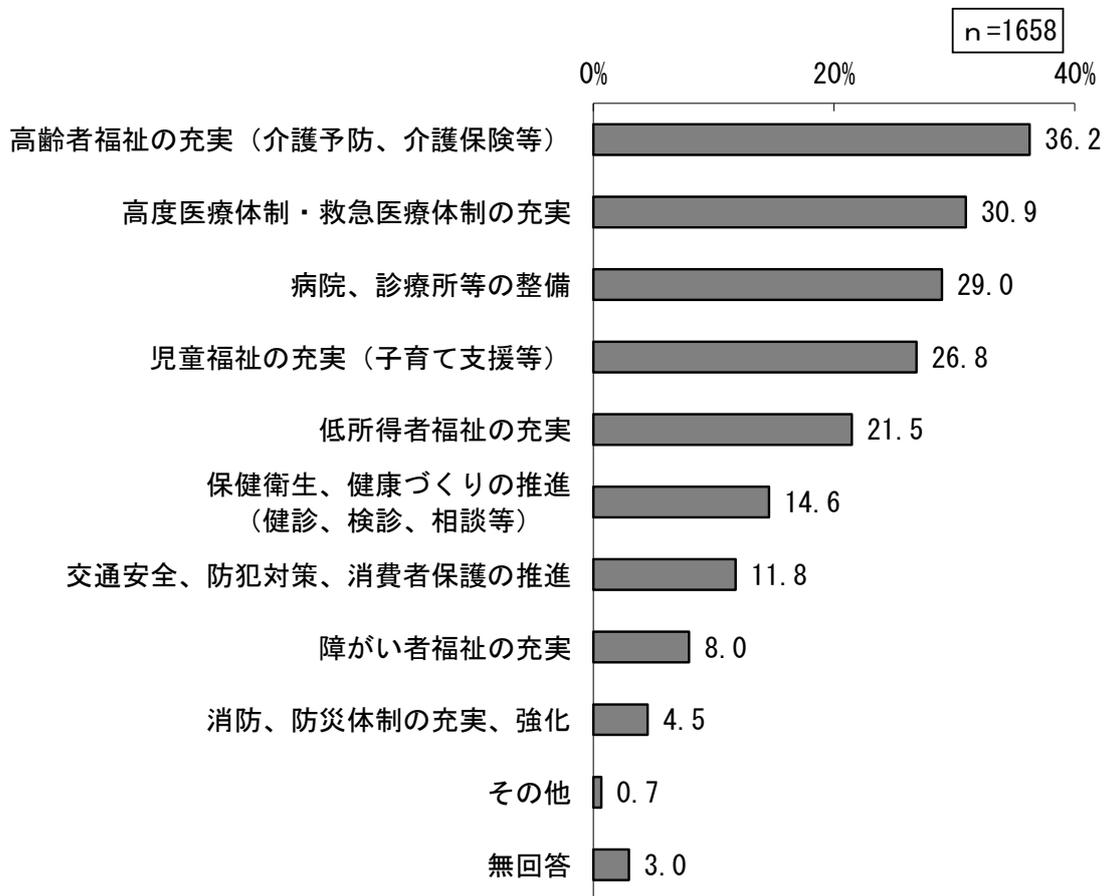


- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。

## II 調査結果（市民アンケート）

### ③ 保健、医療、福祉、安全の充実

- 保健、医療、福祉、安全の充実について、「高齢者福祉の充実（介護予防、介護保険等）」36.2%、「高度医療体制・救急医療体制の充実」30.9%、「病院、診療所等の整備」29.0%が上位を占める。



- 属性別結果も上位の項目は全体結果とおおむね同様の傾向である。ただし、年齢、地域によっては、保健、医療、福祉、安全の充実についての考え方の違いもみられる。（次表参照）

## II 調査結果（市民アンケート）

### 【年齢別】

上段：回答者数（人）、 下段：比率（%） 網掛けは各項目で最も多い割合		合計	保健衛生、健康づくりの推進 （健診、検診、相談等）	病院、診療所等の整備	高度医療体制・救急医療体制 の充実	児童福祉の充実 （子育て支援等）	高齢者福祉の充実 （介護予防、介護保険等）	障がい者福祉の充実	低所得者福祉の充実	消防、防災体制の充実、強化	交通安全、防犯対策、消費者 保護の推進
全体		1658	242	480	513	445	601	132	356	75	196
		100.0	14.6	29.0	30.9	26.8	36.2	8.0	21.5	4.5	11.8
年齢	10代	51	9	13	11	13	16	4	16	3	9
		100.0	17.6	25.5	21.6	25.5	31.4	7.8	31.4	5.9	17.6
	20代	160	33	43	31	63	43	16	24	12	21
		100.0	20.6	26.9	19.4	39.4	26.9	10.0	15.0	7.5	13.1
	30代	220	31	67	65	121	44	13	36	6	26
		100.0	14.1	30.5	29.5	55.0	20.0	5.9	16.4	2.7	11.8
	40代	230	43	83	76	68	64	22	36	5	33
		100.0	18.7	36.1	33.0	29.6	27.8	9.6	15.7	2.2	14.3
	50代	301	50	98	110	57	112	26	55	13	38
		100.0	16.6	32.6	36.5	18.9	37.2	8.6	18.3	4.3	12.6
	60代	351	43	92	118	71	145	28	94	16	34
		100.0	12.3	26.2	33.6	20.2	41.3	8.0	26.8	4.6	9.7
	70代以上	326	32	82	99	48	169	21	92	20	31
		100.0	9.8	25.2	30.4	14.7	51.8	6.4	28.2	6.1	9.5

（その他、無回答は表示していない）

II 調査結果（市民アンケート）

【地域別】

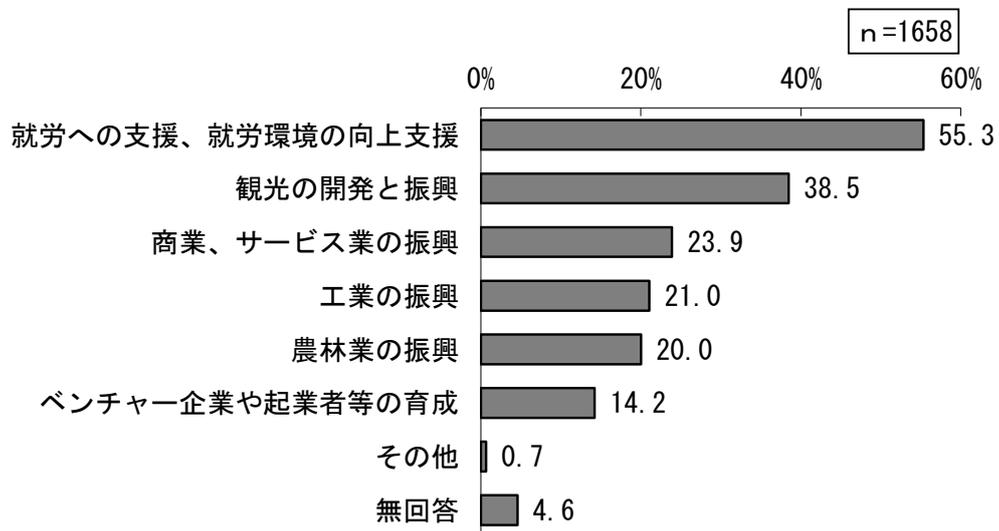
		合計	保健衛生、健康づくりの推進 (健診、検診、相談等)	病院、診療所等の整備	高度医療体制・救急医療体制 の充実	児童福祉の充実 (子育て支援等)	高齢者福祉の充実 (介護予防、介護保険等)	障がい者福祉の充実	低所得者福祉の充実	消防、防災体制の充実、強化	交通安全、防犯対策、消費者 保護の推進
全体		1658 100.0	242 14.6	480 29.0	513 30.9	445 26.8	601 36.2	132 8.0	356 21.5	75 4.5	196 11.8
地域	中部	97 100.0	12 12.4	33 34.0	29 29.9	25 25.8	35 36.1	5 5.2	23 23.7	1 1.0	16 16.5
		東部	230 100.0	37 16.1	75 32.6	73 31.7	43 18.7	91 39.6	17 7.4	52 22.6	12 5.2
	西部	234 100.0	31 13.2	62 26.5	77 32.9	61 26.1	94 40.2	30 12.8	49 20.9	9 3.8	25 10.7
		南部	208 100.0	32 15.4	47 22.6	67 32.2	63 30.3	77 37.0	14 6.7	46 22.1	14 6.7
	北部	152 100.0	20 13.2	51 33.6	47 30.9	45 29.6	54 35.5	15 9.9	25 16.4	9 5.9	18 11.8
		松川	102 100.0	10 9.8	33 32.4	31 30.4	25 24.5	40 39.2	8 7.8	20 19.6	1 1.0
	愛宕	73 100.0	12 16.4	20 27.4	21 28.8	22 30.1	30 41.1	3 4.1	19 26.0	2 2.7	6 8.2
		万世	106 100.0	16 15.1	27 25.5	37 34.9	36 34.0	31 29.2	8 7.5	20 18.9	2 1.9
	広幡	34 100.0	6 17.6	8 23.5	12 35.3	8 23.5	14 41.2	6 17.6	7 20.6	1 2.9	2 5.9
		塩井	39 100.0	7 17.9	11 28.2	11 28.2	15 38.5	14 35.9	4 10.3	6 15.4	3 7.7
	六郷	12 100.0	4 33.3	3 25.0	2 16.7	3 25.0	3 25.0	0 0.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0
		窪田	118 100.0	16 13.6	35 29.7	32 27.1	41 34.7	39 33.1	5 4.2	27 22.9	8 6.8
	三沢	19 100.0	1 5.3	6 31.6	4 21.1	5 26.3	4 21.1	1 5.3	7 36.8	1 5.3	0 0.0
		田沢	12 100.0	3 25.0	2 16.7	2 16.7	5 41.7	6 50.0	1 8.3	4 33.3	0 0.0
	山上	30 100.0	5 16.7	10 33.3	10 33.3	4 13.3	7 23.3	1 3.3	11 36.7	1 3.3	5 16.7
		上郷	78 100.0	12 15.4	26 33.3	24 30.8	19 24.4	27 34.6	5 6.4	16 20.5	5 6.4
	南原	82 100.0	15 18.3	24 29.3	25 30.5	18 22.0	24 29.3	4 4.9	19 23.2	5 6.1	12 14.6

(その他、無回答は表示していない)

## II 調査結果（市民アンケート）

### ④ 産業、経済の振興

- 産業、経済の振興について、「就労への支援、就労環境の向上支援」55.3%が最も多く、「観光の開発と振興」38.5%、「商業、サービス業の振興」23.9%などが続く。

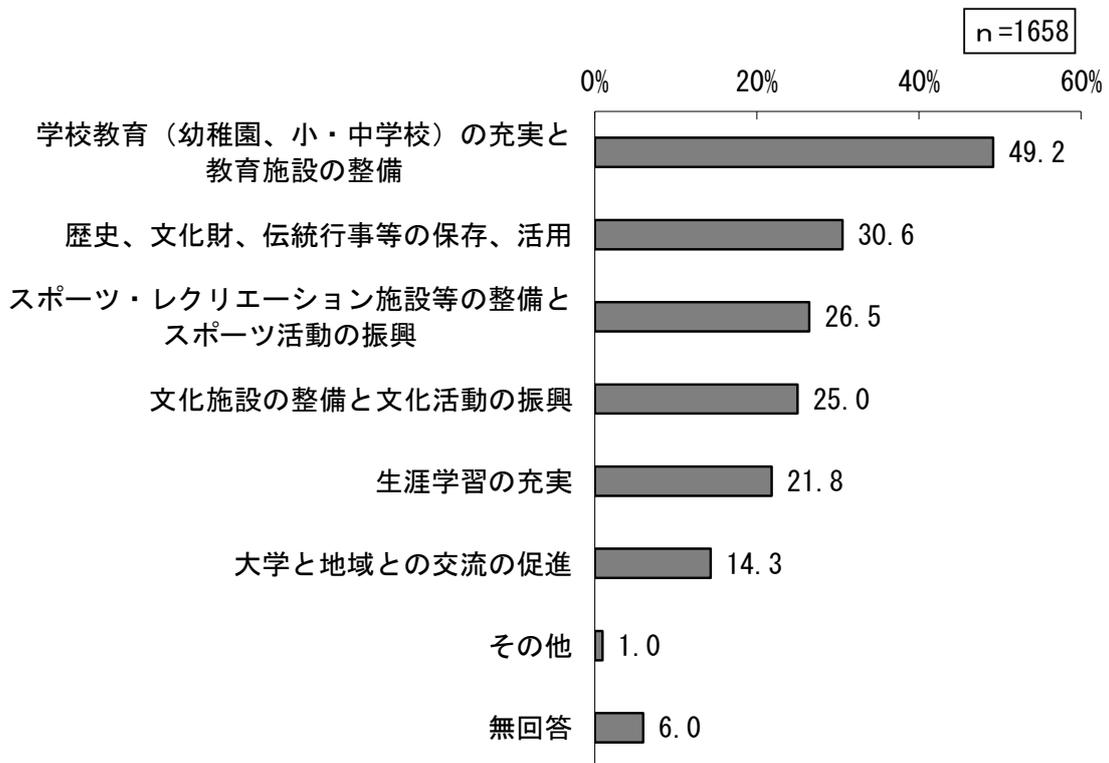


- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。

## II 調査結果（市民アンケート）

### ⑤ 教育、文化の振興

- 教育、文化の振興について、「学校教育の充実と教育施設の整備」49.2%が最も多く、「歴史、文化財、伝統行事等の保存、活用」30.6%、「スポーツ・レクリエーション施設等の整備とスポーツ体験の振興」26.5%などが続く。

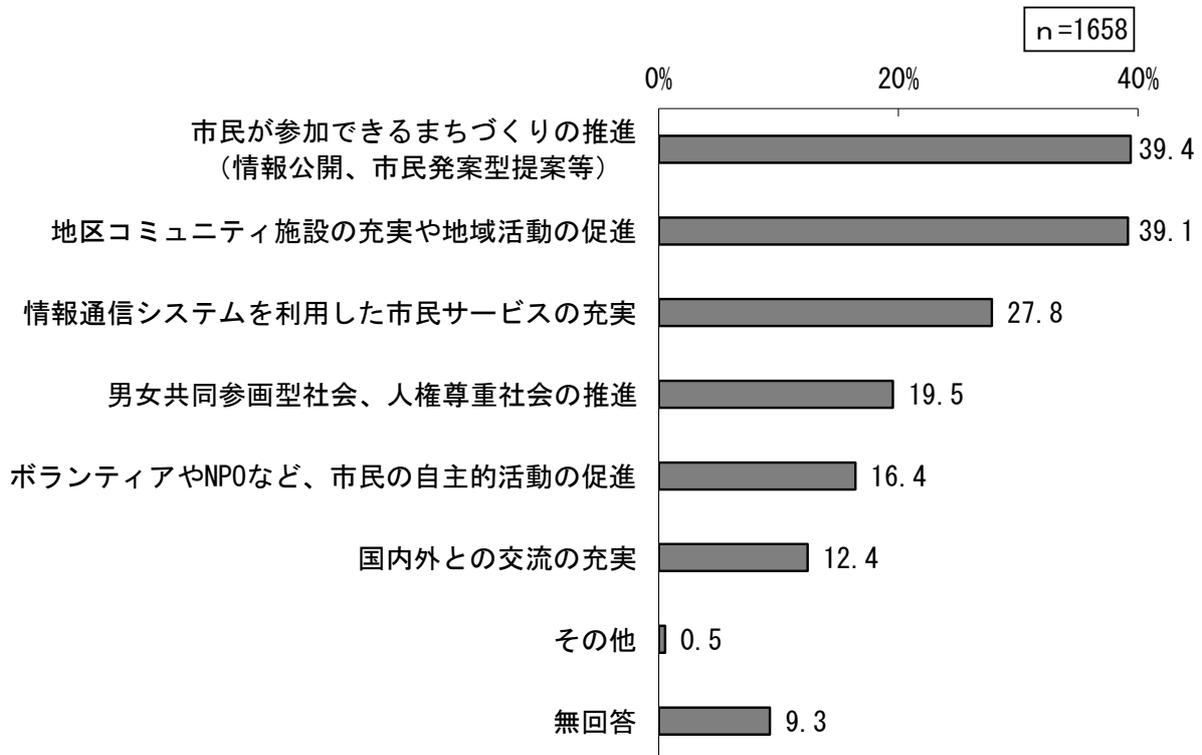


- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。

## II 調査結果（市民アンケート）

### ⑥ 市民参画、交流の推進

- 市民参画、交流の推進について、「市民が参加できるまちづくりの推進」39.4%、「地区コミュニティ施設の充実や地域活動の促進」39.1%が多く、「情報通信システムを利用した市民サービスの充実」27.8%などが続く。



- 属性別結果も上位の項目は全体結果とおおむね同様の傾向である。

II-5. 市が直面する課題を解決・改善する取り組み

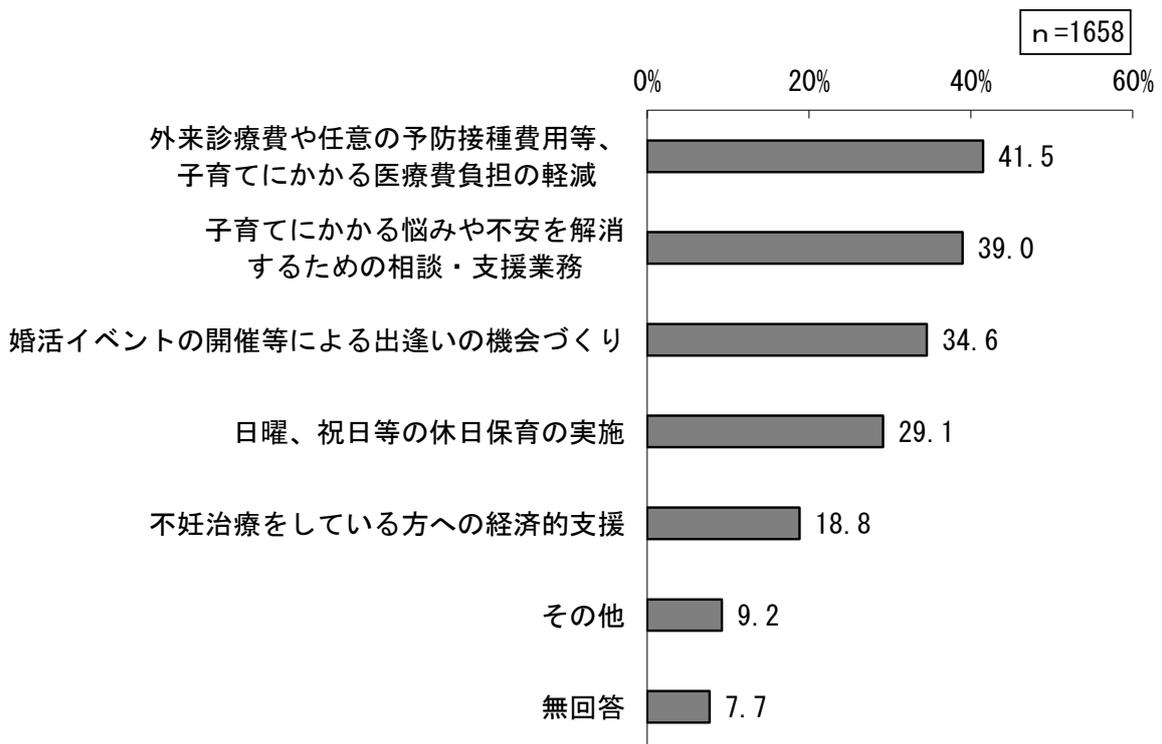
【設問のねらい】

- 本市が直面する諸課題に関し、市民が期待する重点施策を把握し、施策の優先度（戦略構築）の設定に活用する。

(1) 市では少子高齢化対策として、出生率の向上に向けた取り組みや高齢者の健康寿命を延ばす取り組みを実施しています。その中で市がこれから最も力を入れるべき（重視すべき）取り組みは何だと考えますか。（各項目で2つまでに○）

① 出生率の向上に向けた取り組み

- 出生率の向上に向けた取り組みについて、「外来診療費や任意の予防接種費用等、子育てにかかる医療費負担の軽減」41.5%、「子育てにかかる悩みや不安を解消するための相談・支援事業」39.0%が多く、「婚活イベントの開催等による出逢いの機会づくり」34.6%などが続く。



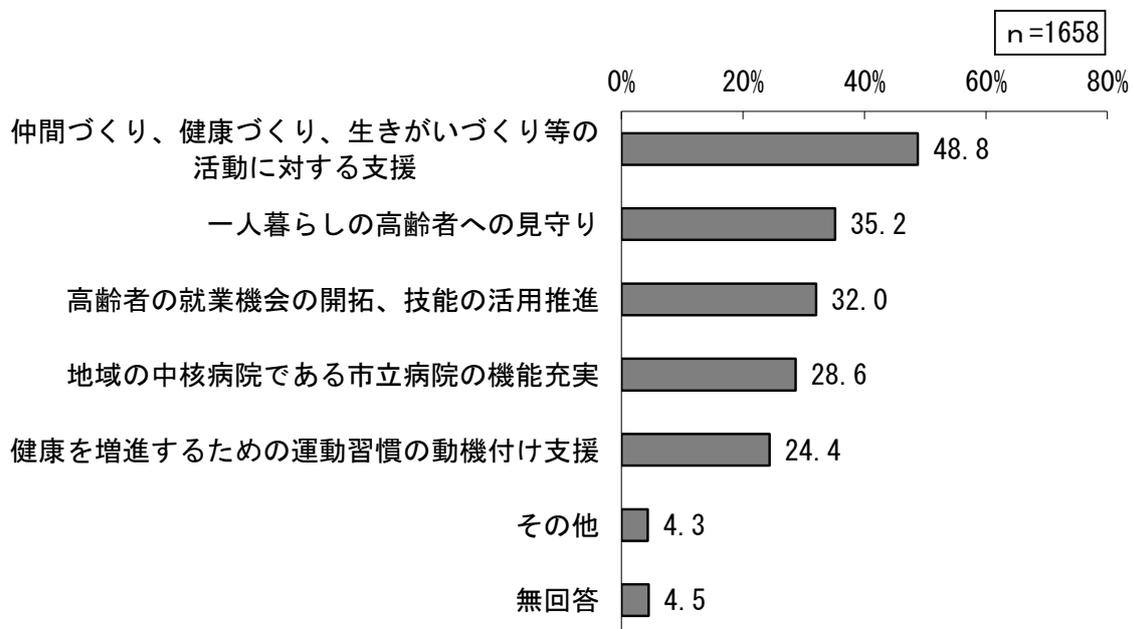
- 属性別結果も上位の項目は全体結果とおおむね同様の傾向である。
- 「その他」で提案された主な意見は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載。次ページ参照）

## II 調査結果（市民アンケート）

- 出産、育児世帯への経済支援（結婚祝金・出産祝金、幼稚園・保育所・学校の費用軽減、住宅補助など）
- 雇用の場の充実、賃金の増加
- 育児と仕事の両立支援（保育サービスや医療環境の充実、事業主の意識向上など）
- 里親制度の充実、若者を増やす取り組み など

### ② 健康寿命を延ばす取り組み

- 健康寿命を延ばす取り組みについて、「仲間づくり、健康づくり、生きがいづくり等の活動に対する支援」48.8%が最も多く、「一人暮らしの高齢者への見守り」35.2%、「高齢者の就業機会の開拓、技能の活用推進」32.0%などが続く。



- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。
- 「その他」で提案された主な意見は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載）

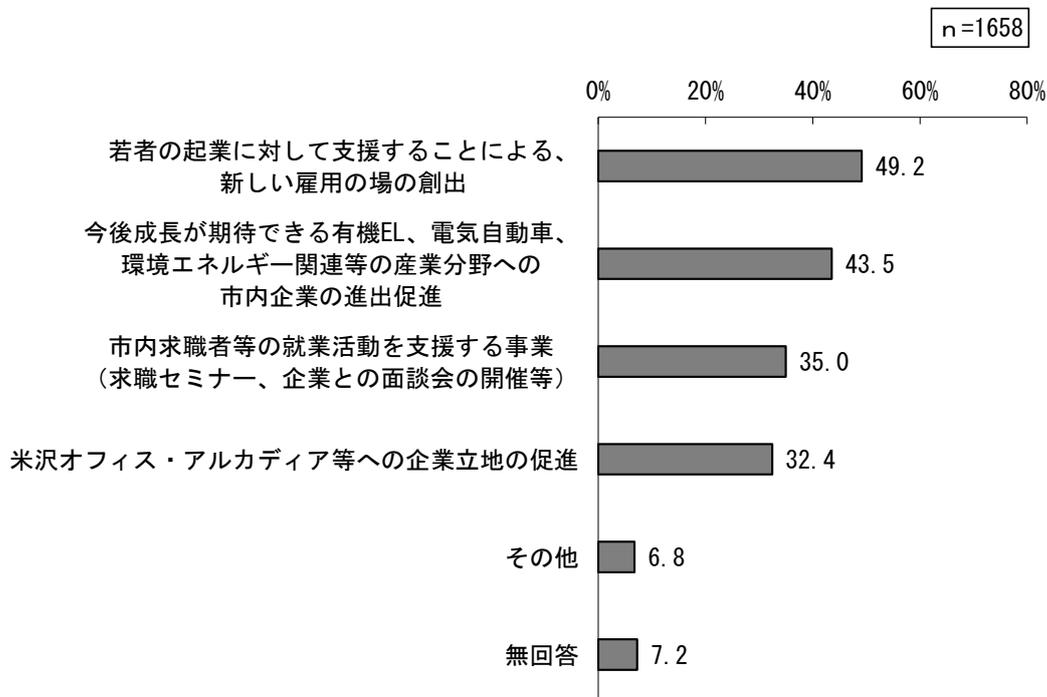
- 運動・スポーツを促す環境づくり（運動教室の充実、スポーツジムの設置など）
- 高齢者と若年層の交流機会の充実
- 高齢者世帯・ひとり暮らしへの支援
- 雪対策の充実 など

## II 調査結果（市民アンケート）

(2) 市外への転出が増え、市外からの転入やリターンが減っていることが人口減少の一因です。そのために実施している定住促進対策事業の中で、市がこれから力を入れるべき（効果が高いと思われる）取り組みは何だと考えますか。（各項目で2つまでに○）

### ① 転出者の減少に向けた取り組み

- 転出者の減少に向けた取り組みについて、「若者の起業に対して支援することによる、新しい雇用の場の創出」49.2%、「今後成長が期待できる有機EL、電気自動車、環境エネルギー関連等の産業分野への市内企業の進出促進」43.5%が多く、「市内求職者等の就業活動を支援する事業」35.0%、「米沢オフィス・アルカディア等への企業立地の促進」32.4%などが続く。



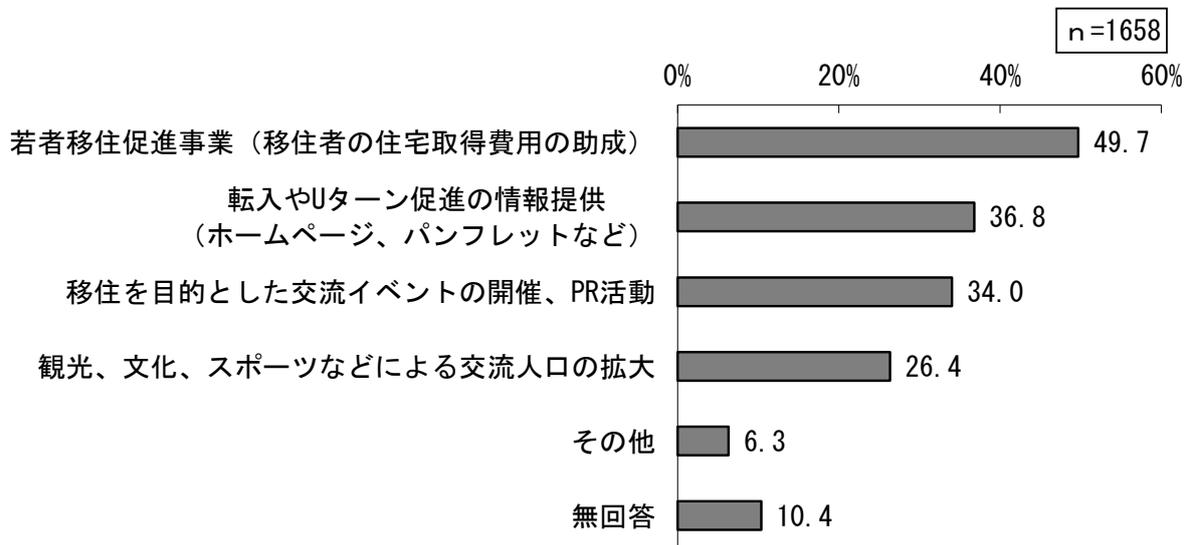
- 属性別結果も上位の項目は全体結果とおおむね同様の傾向である。
- 「その他」で提案された主な意見は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載）

- 雇用の場の充実、賃金の増加、企業誘致、正社員の増加、大学生の地元就職、農業者の組織化（会社化）
- 若者が集まる商業施設の充実、雪対策の充実 など

## II 調査結果（市民アンケート）

### ② 転入者の増加に向けた取り組み

- 転入者の増加に向けた取り組みについて、「若者移住促進事業」49.7%が最も多く、「転入やUターン促進の情報提供」36.8%、「移住を目的とした交流イベントの開催、PR活動」34.0%が続く。



- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。
- 「その他」で提案された主な意見は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載）

- 雇用の場の充実、就労の斡旋、大学生の地元就職
- 住居の支援、空き家の活用
- 商業施設の充実、閉鎖的な意識の改善、雪対策、魅力あるまちづくり
- それぞれの対象に適した支援策（若者、子育て世代、高齢者） など

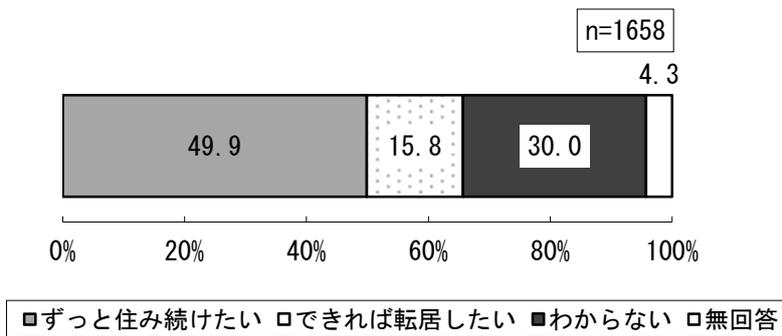
## Ⅱ-6. 今後の居住意向

【設問のねらい】

- 市民の今後の居住意向を把握し、定住化支援策の設定に活用する。

(1) あなたは、これからも米沢市で暮らし続けたいと思いますか。あなたの考えに近い番号を選んでください。（1つに○）

- これからの居住意向について、「ずっと住み続けたい」49.9%が最も多く、「わからない」30.0%、「できれば転居したい」15.8%が続く。



- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。ただし、年齢、現在の就労状況によっては、居住意向についての考え方の違いもみられる。（次表参照）

## II 調査結果（市民アンケート）

### 【年齢別】

上段：回答者数（人）、下段：比率（%） 網掛けは各項目で最も多い割合		合計	ずっと住み続けたい	できれば転居したい	わからない	無回答
全体		1658	827	262	498	71
		100.0	49.9	15.8	30.0	4.3
年齢	10代	51	18	11	21	1
		100.0	35.3	21.6	41.2	2.0
	20代	160	64	33	59	4
		100.0	40.0	20.6	36.9	2.5
	30代	220	84	38	92	6
		100.0	38.2	17.3	41.8	2.7
	40代	230	98	40	89	3
		100.0	42.6	17.4	38.7	1.3
50代	301	146	48	99	8	
	100.0	48.5	15.9	32.9	2.7	
60代	351	192	63	81	15	
	100.0	54.7	17.9	23.1	4.3	
70代以上	326	221	29	48	28	
	100.0	67.8	8.9	14.7	8.6	

### 【現在の就労状況】

上段：回答者数（人）、下段：比率（%） 網掛けは各項目で最も多い割合		合計	ずっと住み続けたい	できれば転居したい	わからない	無回答
全体		1658	827	262	498	71
		100.0	49.9	15.8	30.0	4.3
現在の就労状況	会社員、団体職員（正規雇用の方）	522	255	69	188	10
		100.0	48.9	13.2	36.0	1.9
	契約社員、パート等（非正規就労の方）	248	89	55	96	8
		100.0	35.9	22.2	38.7	3.2
	自営業（農林業、商店経営、会社経営、個人事業主を含む）	184	108	24	47	5
		100.0	58.7	13.0	25.5	2.7
	学生（大学院等を含む）	53	11	15	25	2
	100.0	20.8	28.3	47.2	3.8	
無職、専業主婦（夫）	494	285	74	107	28	
	100.0	57.7	15.0	21.7	5.7	
上記以外	119	63	23	25	8	
	100.0	52.9	19.3	21.0	6.7	

## II 調査結果（市民アンケート）

(2) 「1 ずっと住みたい」または「2 できれば転居したい」に○をつけた方のみお答えください。そう思う主な理由は何ですか。（自由記入）

区分	主な理由を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
ずっと住みたい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎暮らしやすい環境がある（豊かな自然、程よい田舎、食べ物が美味しい、雪以外の自然災害が少ない、人柄が温かいなど。）</li> <li>◎住み慣れている、米沢が好き、愛着がある</li> <li>◎故郷（生まれ育った土地、親族がいる、土地を守るなど）</li> <li>◎生活基盤がある（家がある、職場がある）</li> <li>●他にいく所がない、住めば都 など</li> </ul>
できれば転居したい	<ul style="list-style-type: none"> <li>◎除雪が大変、雪が多い、雪の少ない所に住みたい</li> <li>●雪の多い冬季の生活が不便（交通環境、燃料費など）</li> <li>●まちに活気がない</li> <li>●働く場所が少ない</li> <li>●物価が高い（特にガソリン代）</li> <li>●閉鎖的な地域性 など</li> </ul>

## Ⅱ-7. まちづくりへの意見・提案

### 【設問のねらい】

○ 個別事業の改善に役立つ情報や事業検討のヒントを得るのに活用する。

(1) ここまでの回答のほかに、これからのまちづくりに向けてご意見・ご提案がありましたら、ぜひ、お聴かせください。（自由記入）

分野	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
ア 産業振興	◎観光（PRの強化、魅力ある道の駅の整備、観光ルート開発、駐車場整備、祭りのマンネリ化解消、歴史の活用、観光マップ充実など） ●農林業（農産物のPR、地産地消の拡充、休耕田の利活用、農業の法人化など） ●商業（大型商業施設の設置、商店街の活性化、特産品開発など） ●工業（企業誘致、産学官連携など） ●その他（働く場の確保、起業支援など） など
イ 教育文化振興	◎学校教育（小中一貫・中高一貫校の設置、学校配置の見直し、教育内容の充実、体力向上、いじめ防止、家庭教育の充実など） ●生涯学習（図書館整備に関する賛否、施設の改修など） ●その他（大学の活用、学園都市としての取り組みの充実など） など
ウ 生活環境	◎雪対策（道路の除雪、高齢者世帯の除雪援助、雪の利活用など） ●環境衛生（リサイクル・省エネルギーの普及促進、ゴミ袋の料金高い、悪臭対策の充実、不法投棄対策の強化など） ●上下水道（上下水道の料金高い、下水道の普及など） など
エ 保健・福祉・医療、防災・防犯	◎医療（市立病院の診療科目の充実、医師・看護師の増員、高度医療の充実、夜間・救急体制の充実など） ◎子育て（保育所の充実、医療費の全額助成、経済的支援の充実、子どもが遊ぶ場所の設置、仕事との両立支援策の充実など） ●高齢者（介護サービス・施設の充実、交流機会の充実、介護従事者の待遇改善、老老介護世帯への支援など） ●交通安全・防犯（街灯の増設、自動車・自転車の運転マナーの指導、不審者対策の強化など） ●防災（一層の防災体制の充実、空き家の防火対策など） ●その他（障がい者・ひとり親家庭への支援、引きこもりに対する支援、鷹山ドック好評など） など
オ 都市基盤	◎交通（市内・市郊外のバス本数増加、バス路線・停留所の新設、高齢社会・交通弱者に配慮した公共交通の充実など） ●道路（幹線道路の拡幅、融雪溝の整備、歩道の安全対策、迅速な道路の補修など） など



## Ⅲ 調査結果(中学生アンケート)

### Ⅲ-1. 回答者属性

---

【設問のねらい】

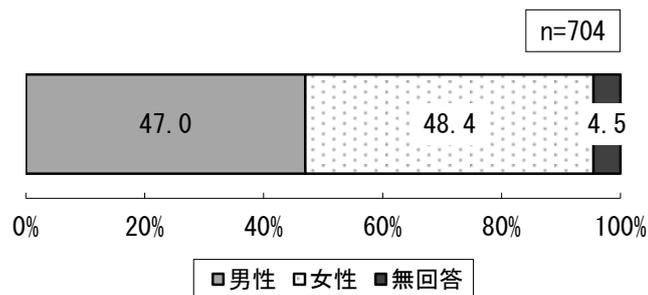
- 回答者の属性を把握するとともに、各設問の属性分析に活用する。

(1) 現在のあなたご自身について、項目ごとにお答えください。（項目ごとに1つに○）

#### ① 性別

---

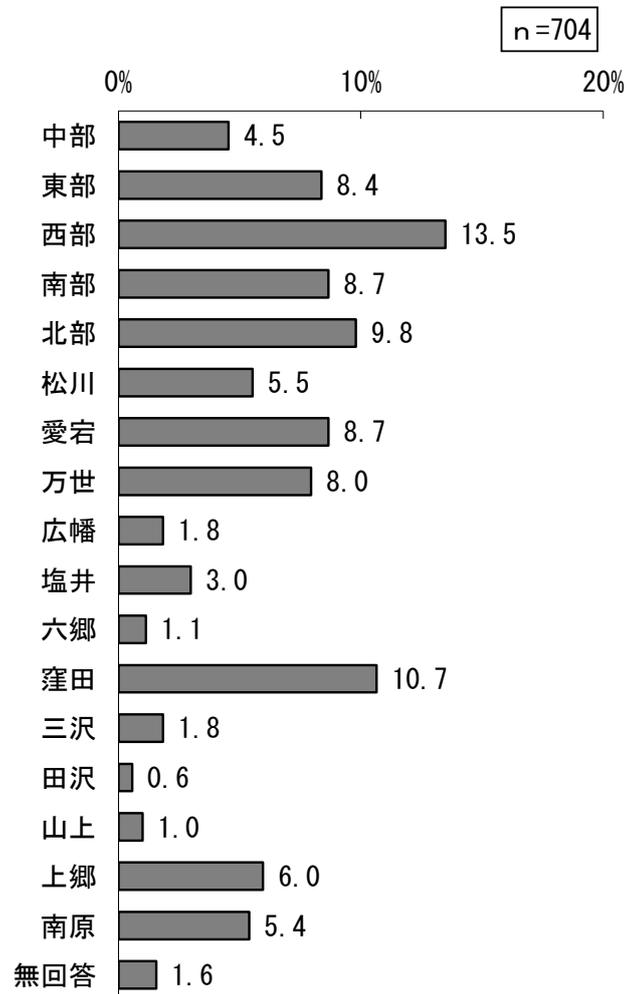
- 回答者の性別について、「男性」47.0%、「女性」48.4%である。



### Ⅲ 調査結果（中学生アンケート）

#### ② 居住地域

○ 回答者の居住地域について、「西部」13.5%、「窪田」10.7%、「北部」9.8%が多い。



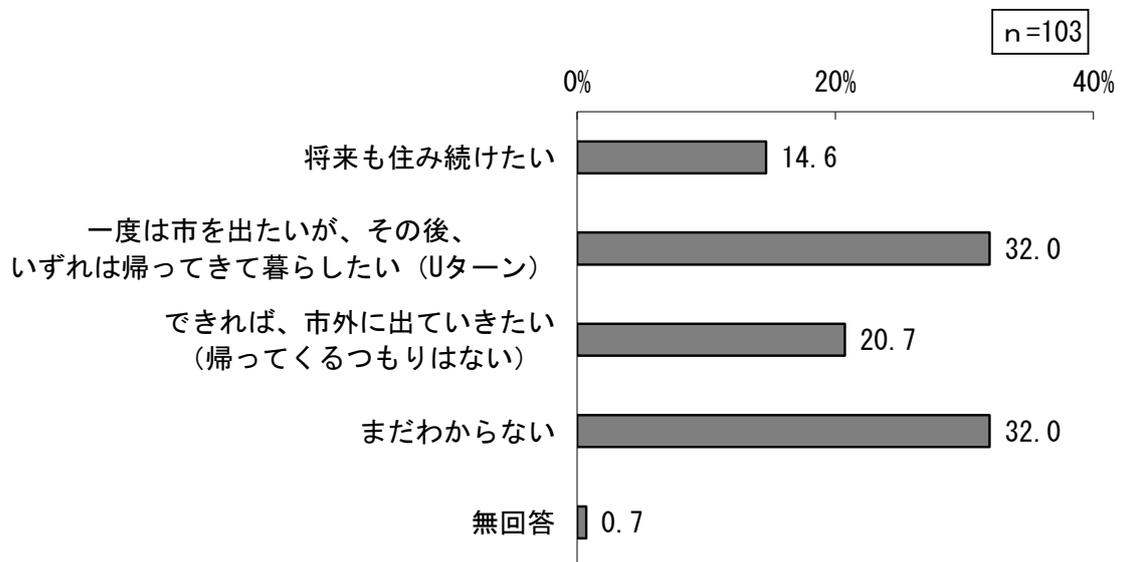
## Ⅲ-2. 将来の居住意向

### 【設問のねらい】

- 中学生の将来的な居住意向を把握し、転出抑制策、定住化支援策の設定に活用する。

(1) あなたは将来、米沢市に住み続けたいと思いますか。（1つに○）

- 将来の住まいについて、「一度は市を出たいが、その後、いずれは帰ってきて暮らしたい」「まだわからない」32.0%が多く、「できれば、市外に出ていきたい」20.7%、「将来も住み続けたい」14.6%が続く。



- 属性別結果で見ると、性別では全体結果とおおむね同様の傾向だが、地域別では将来の居住意向についての考え方の違いもみられる。（次表参照）

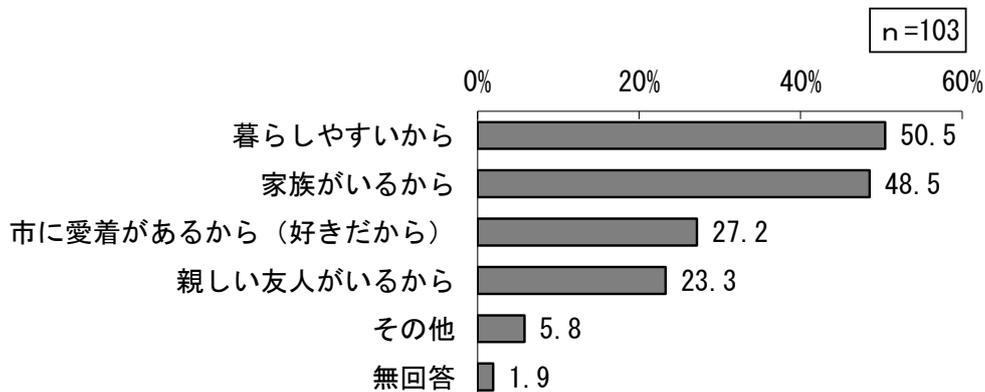
Ⅲ 調査結果（中学生アンケート）

上段：回答者数（人） 下段：比率（%） 網掛けは各項目で最も多い割合		合計	将来も住み続けたい	一度は市を出たいが、その後、いずれは帰ってきて暮らしたい（Uターン）	できれば、市外に出ていきたい（帰ってくるつもりはない）	まだわからない	無回答
全体		704	103	225	146	225	5
		100.0	14.6	32.0	20.7	32.0	0.7
地域	中部	32	4	9	10	9	0
		100.0	12.5	28.1	31.3	28.1	0.0
	東部	59	5	16	17	21	0
		100.0	8.5	27.1	28.8	35.6	0.0
	西部	95	13	36	20	26	0
		100.0	13.7	37.9	21.1	27.4	0.0
	南部	61	5	17	17	22	0
		100.0	8.2	27.9	27.9	36.1	0.0
	北部	69	7	21	22	19	0
		100.0	10.1	30.4	31.9	27.5	0.0
	松川	39	12	14	4	9	0
		100.0	30.8	35.9	10.3	23.1	0.0
	愛宕	61	8	21	11	21	0
		100.0	13.1	34.4	18.0	34.4	0.0
	万世	56	9	14	7	26	0
		100.0	16.1	25.0	12.5	46.4	0.0
	広幡	13	3	7	1	2	0
		100.0	23.1	53.8	7.7	15.4	0.0
	塩井	21	5	4	5	7	0
		100.0	23.8	19.0	23.8	33.3	0.0
	六郷	8	3	2	0	3	0
		100.0	37.5	25.0	0.0	37.5	0.0
	窪田	75	7	25	14	29	0
		100.0	9.3	33.3	18.7	38.7	0.0
	三沢	13	3	5	3	2	0
		100.0	23.1	38.5	23.1	15.4	0.0
	田沢	4	0	1	0	3	0
		100.0	0.0	25.0	0.0	75.0	0.0
	山上	7	3	1	0	3	0
		100.0	42.9	14.3	0.0	42.9	0.0
	上郷	42	10	13	9	10	0
		100.0	23.8	31.0	21.4	23.8	0.0
	南原	38	5	16	5	12	0
		100.0	13.2	42.1	13.2	31.6	0.0

### Ⅲ 調査結果（中学生アンケート）

(2) 「将来も住み続けたい」に回答された方にお聞きします。その理由はなんですか。（2つまでに○）

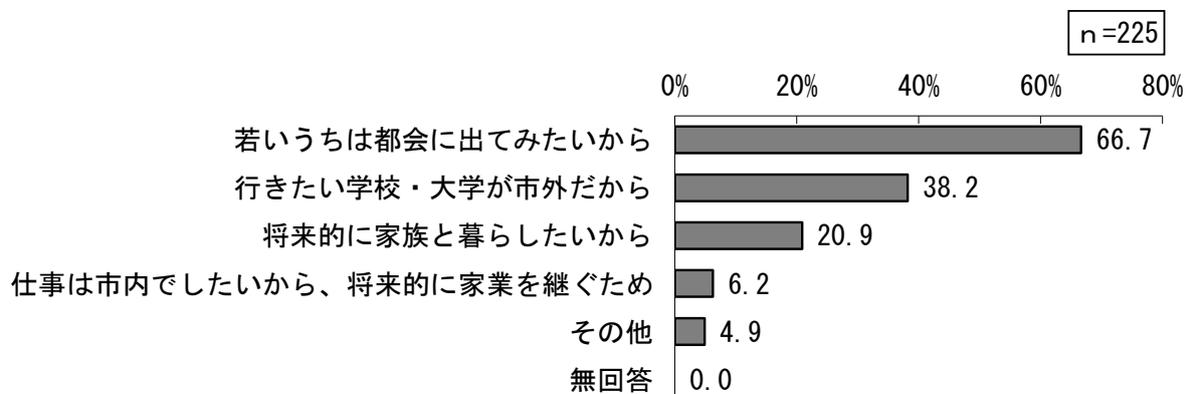
- 将来も住み続けたい理由について、「暮らしやすいから」50.5%、「家族がいるから」48.5%が多く、「市に愛着があるから」27.2%などが続く。



- 属性別結果も上位の項目は全体結果とおおむね同様の傾向である。

(3) 「一度は市を出たいが、その後、いずれは帰ってきて暮らしたい（Uターン）」に回答された方にお聞きします。その理由はなんですか。（2つまでに○）

- 一度は市を出たいが、その後、いずれは帰ってきて暮らしたいと回答した理由について、「若いうちは都会に出てみたいから」66.7%が最も多く、「行きたい学校・大学が市外だから」38.2%、「将来的に家族と暮らしたいから」20.9%などが続く。

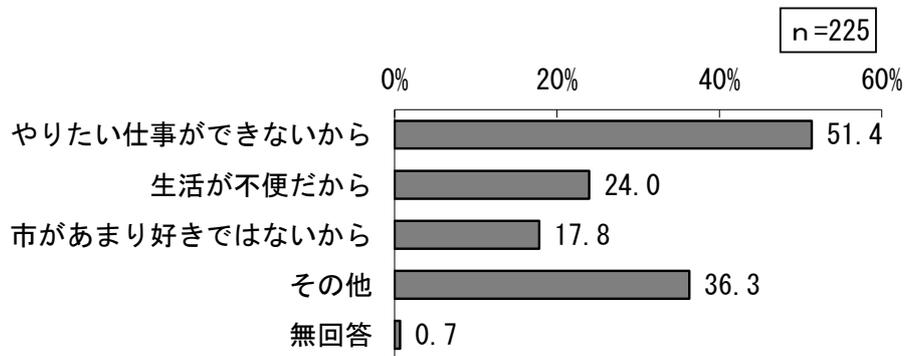


- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。

### Ⅲ 調査結果（中学生アンケート）

(4) 「できれば、市外に出ていきたい（帰ってくるつもりはない）」に回答された方にお聞きします。その理由はなんですか。（2つまでに○）

- できれば、市外に出ていきたいと回答した理由について、「やりたい仕事ができないから」51.4%が最も多く、「その他」36.3%、「生活が不便だから」24.0%が続く。



- 属性別結果で見ると、性別では全体結果とおおむね同様の傾向だが、地域別では市外に出たい理由についての違いもみられる。（次表参照）
- 「その他」に記載された主な回答は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載）

- 田舎だから。何も無いから。つまらないから
- 都会や他の土地に住んでみたいから
- やりたい仕事や進学先があるから など

Ⅲ 調査結果（中学生アンケート）

上段：回答者数（人） 下段：比率（%） 網掛けは各項目で最も多い割合		合計	生活が不便だから	やりたい仕事ができないから	市があまり好きではないから	その他	無回答
全体		146	35	75	26	53	1
		100.0	24.0	51.4	17.8	36.3	0.7
地域	中部	10	5	5	3	2	0
		100.0	50.0	50.0	30.0	20.0	0.0
	東部	17	9	9	2	2	0
		100.0	52.9	52.9	11.8	11.8	0.0
	西部	20	3	7	4	12	0
		100.0	15.0	35.0	20.0	60.0	0.0
	南部	17	4	6	3	8	1
		100.0	23.5	35.3	17.6	47.1	5.9
	北部	22	5	13	9	5	0
		100.0	22.7	59.1	40.9	22.7	0.0
	松川	4	1	4	0	0	0
		100.0	25.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	愛宕	11	1	4	0	7	0
		100.0	9.1	36.4	0.0	63.6	0.0
	万世	7	1	4	1	3	0
		100.0	14.3	57.1	14.3	42.9	0.0
	広幡	1	0	0	0	1	0
		100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
	塩井	5	1	2	0	3	0
		100.0	20.0	40.0	0.0	60.0	0.0
	六郷	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	窪田	14	1	10	2	4	0
		100.0	7.1	71.4	14.3	28.6	0.0
	三沢	3	1	0	0	3	0
		100.0	33.3	0.0	0.0	100.0	0.0
	田沢	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	山上	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	上郷	9	2	7	1	1	0
		100.0	22.2	77.8	11.1	11.1	0.0
	南原	5	1	4	0	2	0
		100.0	20.0	80.0	0.0	40.0	0.0

### Ⅲ-3. 市の将来像

【設問のねらい】

- 中学生が期待する市の将来像や活用すべき米沢の魅力、地域資源を把握し、将来構想、各分野の指針の検討に活用する。

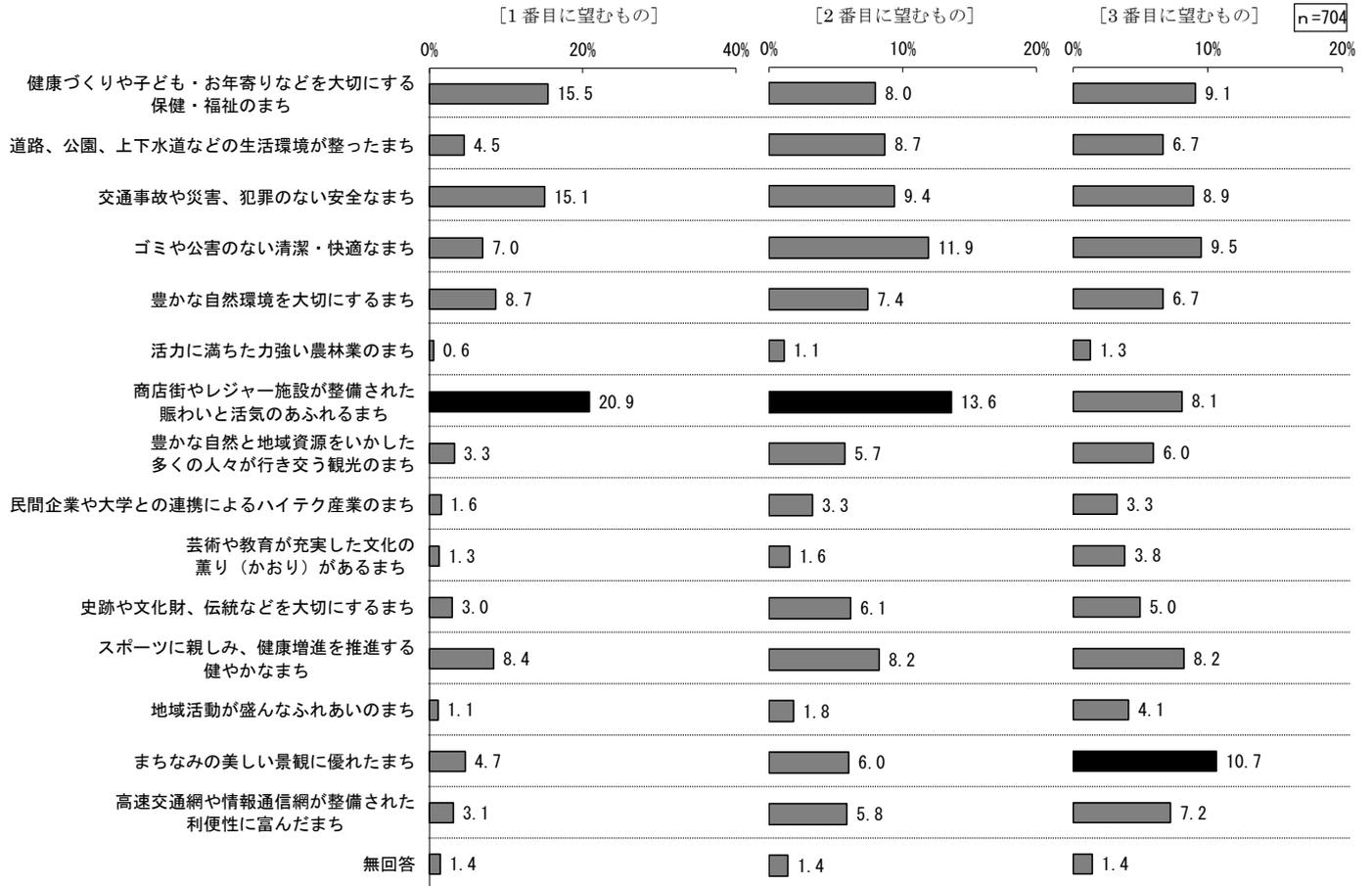
(1) あなたが期待する10年後の市の将来像、あるいは、米沢市にこうなってほしいという将来像を、下表から3つ選んで番号を記入してください。また、選択肢以外に「こうなってほしいという将来像」がありましたら記入してください。

- 米沢市の将来像について、1番目に望むものと2番目に望むもので最も多い項目は、ともに「商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち」である。
- 3番目に望むもので最も多い項目は、「まちなみの美しい景観に優れたまち」である。

【上位3項目】

	1番目に望むもの	2番目に望むもの	3番目に望むもの
1位	商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち 20.9%	商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち 13.6%	まちなみの美しい景観に優れたまち 10.7%
2位	健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち 15.5%	ゴミや公害のない清潔・快適なまち 11.9%	ゴミや公害のない清潔・快適なまち 9.5%
3位	交通事故や災害、犯罪のない安全なまち 15.1%	交通事故や災害、犯罪のない安全なまち 9.4%	健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち 9.1%

### Ⅲ 調査結果（中学生アンケート）



- 選択肢以外に挙げられた主な期待・提案は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載。◎は比較的多くみられた意見）

◎にぎわい（ビル・店・遊ぶ場所が多い、都会的など）

- 笑顔、幸せ、活気（全員が毎日笑顔で暮らす、人と人との関係を大切にする、明るいまち、若い人が多く活気があるなど）
- 安全、自然豊か、産業の発達、スポーツが盛ん、人口増加 など

Ⅲ 調査結果（中学生アンケート）

(2) あなたは、米沢市にはどのような魅力（良いところ・素晴らしいところ）があると感じますか。また、市内あるいは市外にあるものでも「米沢市の活性化に役立つ（活かしたい）もの」はありますか。ぜひ、教えてください。（自由記入）

項目	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	<p>【米沢市の魅力】</p> <p>◎豊かな自然（緑が多い、美しい景色、春夏秋冬の自然の豊かな表情、空気のきれいさ、動植物が多い、はっきりとした季節感など）</p> <p>●上杉神社の桜、雪、災害の少なさ など</p>
人・文化	<p>【米沢市の魅力】</p> <p>◎行事、祭（上杉まつり、雪灯籠まつりなど）</p> <p>◎食（ABC、ラーメン、芋煮、うこぎなど）</p> <p>●上杉鷹山、直江兼続、上杉謙信、世界的な偉人が多い</p> <p>●人が親切・優しい</p> <p>●歴史がある、伝統を大切にしている など</p>
場所・施設	<p>【米沢市の魅力】</p> <p>◎上杉関連の史跡、施設（上杉神社、御廟所、伝国の杜など）</p> <p>●公園、人工芝サッカー場、小野川温泉 など</p>
その他	<p>●特産物（米沢牛、米織、方言、昔話など） など</p>

(3) 上記の魅力やものを、米沢市の活性化やまちづくりに「どのように活用するか」の具体的なアイデアがあれば、ぜひ、お聴かせください。（自由記入）

（主な意見を要約して記載）

- 米沢のいいものをすべて集めた祭りをつくる
- 他の地域に情報を発信していく
- 歴史にまつわる物がたくさんあるのでそれを生かす
- 伝統面と自然面と掛け合わせた活性化 など

#### Ⅲ-4. 市の人口を減らさない取り組み

.....

【設問のねらい】

- 中学生の将来のニーズを把握し、定住促進対策事業の検討に活用する。

(1) 皆さんが結婚を考える年齢になった時に周りからどのような支援を期待しますか。また、結婚する人を増やすためにどのような取り組みが必要だと思いますか。あなたのアイデアをお聴かせください。（自由提案）

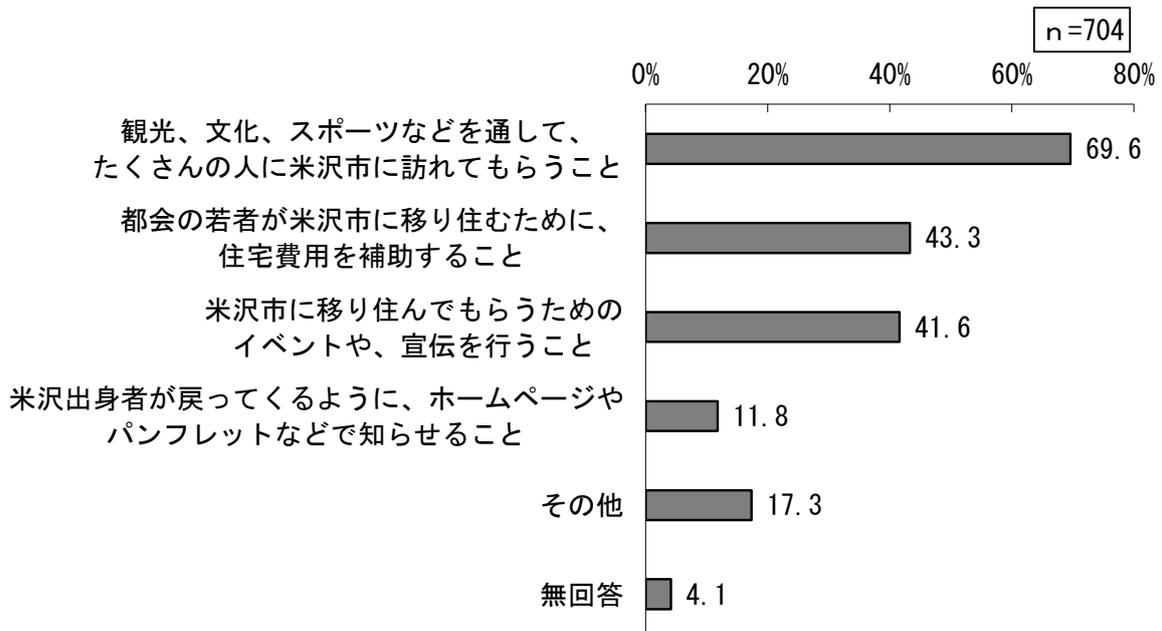
- 結婚する人を増やす取り組みへの主な期待・提案は次のとおりである。（主な意見を分類・要約して記載。◎は比較的多くみられた意見）

- ◎男女がふれあう場を多くする（若い人達が多く参加できるイベントを考える、お見合いや合コンをたくさんするなど）
- もっと住みよい市にする（社会保障の充実、子どもができて住みやすい環境など）
- 米沢に人を集める（他県からの移住者を増やせば出会いも増えるなど）
- 援助（結婚のときに経済的な支援を受けられる、子育てしやすくなる資金援助など）
- 働く場所を増やす、仕事がしやすい環境 など

### Ⅲ 調査結果（中学生アンケート）

(2) 人口減少のもうひとつの原因は、引っ越してくる人が少ないことです。一度、出ていった人が戻ってきたり、新しく市外や県外から引っ越してくる人を増やすためには、どのような取り組みが効果的だと思いますか。（2つまでに○）

- Uターンや新しく移住してくる人を増やす効果的な取り組みについて、「観光、文化、スポーツなどを通して、たくさんの人に米沢市に訪れてもらうこと」69.6%が最も多く、「都会の若者が米沢市に移り住むために、住宅費用を補助すること」43.3%、「米沢市に移り住んでもらうためのイベントや、宣伝を行うこと」41.6%などが続く。



- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。
- 「その他」で提案された主な意見は次のとおりである。（自由記入。主な意見を要約して記載）

- 米沢のいいところを紹介する
- 米沢で楽しめるスポットをつくって楽しんでもらったり、米沢の人の優しさにふれてもらう
- 大型店舗を増やす、ショッピングモールなどを建設する
- 誰でも参加できるような米沢でしかできないこと（特別な花火大会、一刀彫り、米沢のABCにちなんだ祭りなど）
- もっと若者が住みたくなるような利便性の高いまちにしていく など

(3) 最後に、「私ならこういうまちにする」「こういうまちづくりを進めて欲しい」という、これからのまちづくりへの意見や提案を、ぜひ、お聴かせください。（自由記入）

○ まちづくりへの期待についての主な提案は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載。◎は比較的多くみられた意見）

◎活気のあるまち（代表的な意見）

- 若い人を集めて職を提供できて様々な産業が発展していく活発なまち
- 米沢でもっと働ける場所を作って、米沢に引越してもらう人や米沢に残ってもらう。現代の人は楽しめる事が好きなので、環境がいいことよりもそっちのほうがいい
- イベントがたくさんあるまちにしたい
- イベントがあるときだけでなく、どんな時でにぎわっているまち
- スポーツによる交流のたくさんあるまち

◎都会的なまち

- 都会に負けないようなまちづくりをしたい
- もう少し店とか増やして、にぎやかなまちにしたい
- もっと活気づいてほしい。商店街などがほしい
- ショッピングモールやアウトレットパークをつくれば、来てくれる人も多くなる
- 環境の良い都会

◎豊かな自然・歴史を大切にすまち

- 自然豊かで伝統のあるまちづくりを進めてほしい。都会の人にも米沢の魅力が伝えられる様にしてほしい
- 豊かな自然のあるとても美しいまち
- きれいな景観のまちにしてほしい
- ゴミなどが少ないキレイなまち
- 古くからの伝統も大切にしながらみんなが興味をもてるまち
- たくさんの観光客が来る魅力のあるまち
- 活気あふれるまち。家族や友人と楽しめる施設を増やし、自然の美しさを残しもっといかしていくまちづくりを進めていったらいい

◎安全、優しいまち

- 米沢市民のみなさんが笑顔で毎日を過ごせるまちにしたい
- 市民全員が助け合い、犯罪などのない住みやすいまちづくりを進める
- 地域の人達でみんなの安全を守ったり、みんな仲良く暮らせる所がいい。小さい子供も安全に遊べる所も増えてほしい
- お年寄りの人や妊婦さんに優しいまちづくりにする
- 子供から高齢者まで安心して生活できる米沢にする。地域の人々が直接ふれあえるコミュニケーションの場をつくる

●上記のほか、次のような提案もあった。

- もっと米沢市の雰囲気をよくするために市民全員が参加できるような大きなイベントを行うと良い。ぜひやってほしい
- まず、近所同士が仲良くし合い、みんな協力してたくさん案を出せばいいと思う

## IV 調査結果(高校生アンケート)

### IV-1. 回答者属性

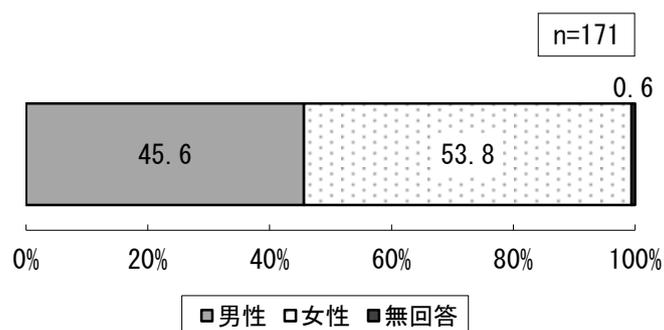
【設問のねらい】

- 回答者の属性を把握するとともに、各設問の属性分析に活用する。

(1) 現在のあなたご自身について、項目ごとにお答えください。（項目ごとに1つに○）

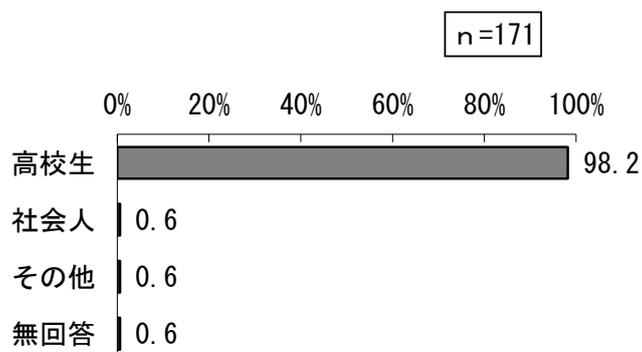
#### ① 性別

- 回答者の性別について、「男性」45.6%、「女性」53.8%である。



#### ② 職業等

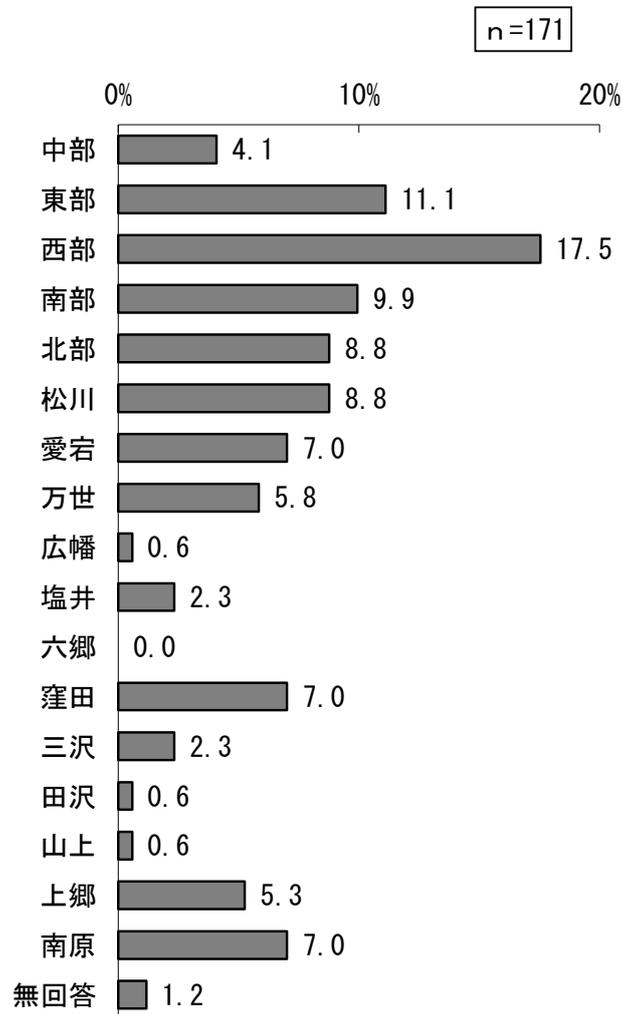
- 回答者の職業について、「高校生」98.2%、「社会人」「その他」ともに0.6%である。



#### IV 調査結果（高校生アンケート）

##### ③ 居住地域

○ 回答者の居住地域について、「西部」17.5%、「東部」11.1%、「南部」9.9%が多い。



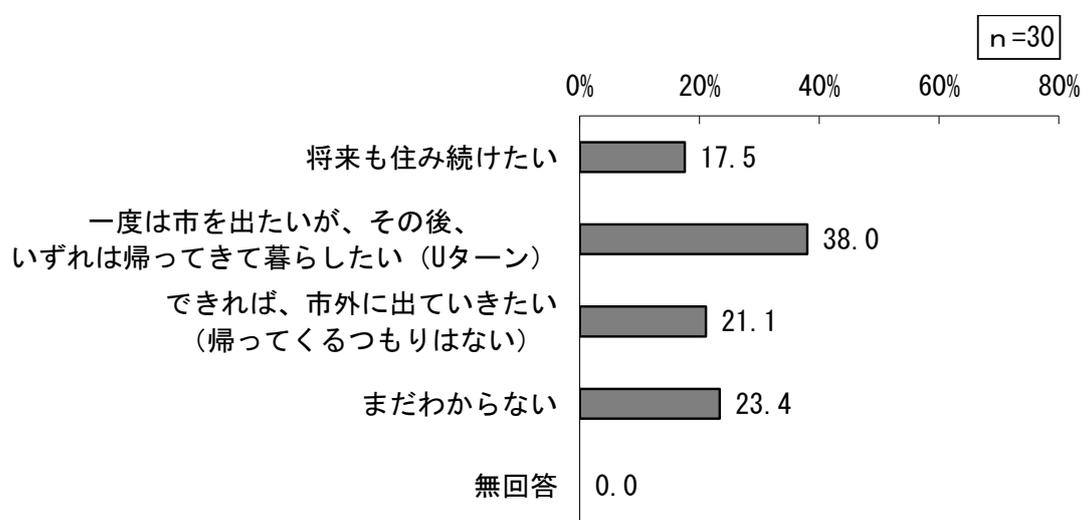
## IV-2. 将来の居住意向

### 【設問のねらい】

- 10代後半の将来的な居住意向を把握し、転出抑制策、定住化支援策の設定に活用する。

#### (1) あなたは将来、米沢市に住み続けたいと思いますか。（1つに○）

- 将来の住まいについて、「一度は市を出たいが、その後、いずれは帰ってきて暮らしたい」38.0%が最も多く、「まだわからない」23.4%、「できれば、市外に出ていきたい」21.1%などが続く。



- 属性別結果で見ると、性別では全体結果とおおむね同様の傾向だが、地域別では将来の居住意向についての考え方の違いもみられる。（次表参照）

IV 調査結果（高校生アンケート）

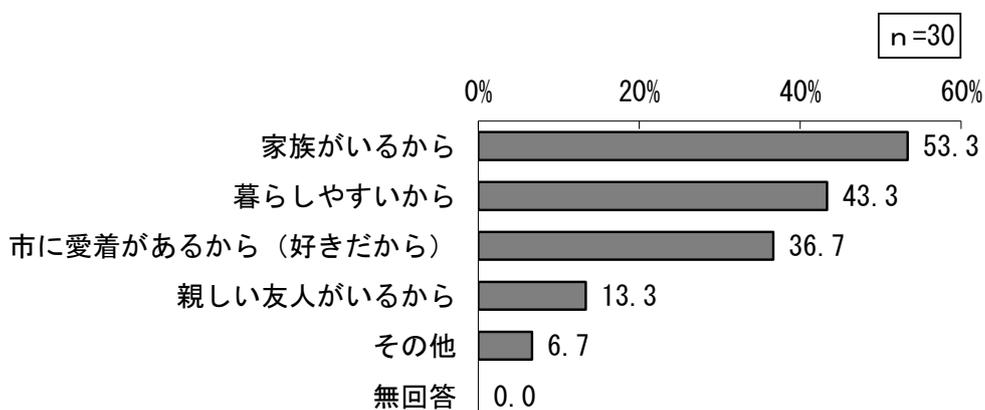
上段：回答者数（人） 下段：比率（%） 網掛けは各項目で最も多い割合		合計	将来も住み続けたい	一度は市を出たいが、その後、いずれは帰ってきて暮らしたい（Uターン）	できれば、市外に出ていきたい（帰ってくるつもりはない）	まだわからない	無回答
全体		171	30	65	36	40	0
		100.0	17.5	38.0	21.1	23.4	0.0
地域	中部	7	1	2	3	1	0
		100.0	14.3	28.6	42.9	14.3	0.0
	東部	19	7	6	2	4	0
		100.0	36.8	31.6	10.5	21.1	0.0
	西部	30	6	8	8	8	0
		100.0	20.0	26.7	26.7	26.7	0.0
	南部	17	1	8	2	6	0
		100.0	5.9	47.1	11.8	35.3	0.0
	北部	15	5	5	2	3	0
		100.0	33.3	33.3	13.3	20.0	0.0
	松川	15	3	4	5	3	0
		100.0	20.0	26.7	33.3	20.0	0.0
	愛宕	12	0	5	5	2	0
		100.0	0.0	41.7	41.7	16.7	0.0
	万世	10	1	3	0	6	0
		100.0	10.0	30.0	0.0	60.0	0.0
	広幡	1	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	塩井	4	1	2	1	0	0
		100.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	六郷	0	0	0	0	0	0
		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	窪田	12	3	5	1	3	0
		100.0	25.0	41.7	8.3	25.0	0.0
	三沢	4	1	2	1	0	0
		100.0	25.0	50.0	25.0	0.0	0.0
	田沢	1	0	1	0	0	0
		100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0
	山上	1	0	0	1	0	0
		100.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0
	上郷	9	0	6	2	1	0
		100.0	0.0	66.7	22.2	11.1	0.0
	南原	12	1	5	3	3	0
		100.0	8.3	41.7	25.0	25.0	0.0

(※属性毎の回答者数が少ないため、比率は注意する必要がある。)

#### IV 調査結果（高校生アンケート）

(2) 「将来も住み続けたい」に回答された方にお聞きします。その理由はなんですか。（2つまでに○）

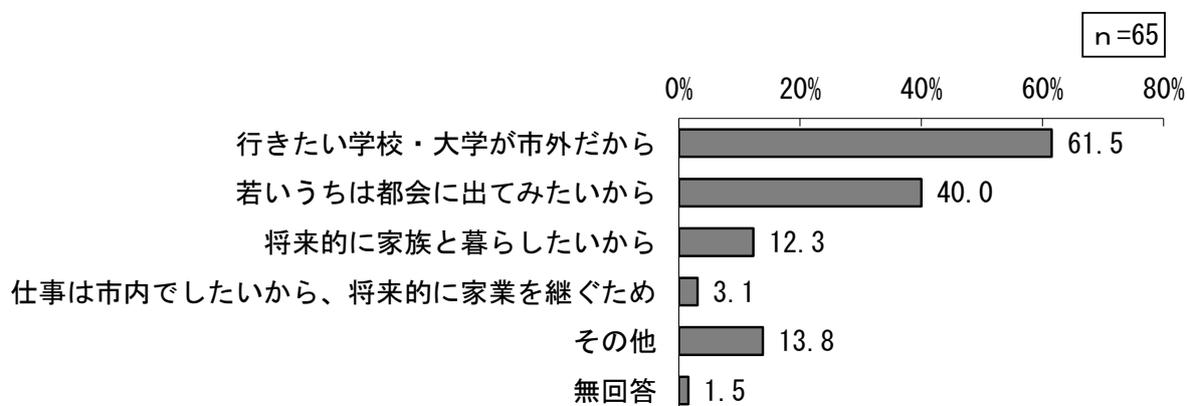
- 将来も住み続けたい理由について、「家族がいるから」53.3%が最も多く、「暮らしやすいから」43.3%、「市に愛着があるから」36.7%などが続く。



（※限定設問では属性毎の回答者数が極端に少ないため、属性別集計結果コメントは記載しない。）

(3) 「一度は市を出たいが、その後、いずれは帰ってきて暮らしたい（Uターン）」に回答された方にお聞きします。その理由はなんですか。（2つまでに○）

- 一度は市を出たいが、その後、いずれは帰ってきて暮らしたいと回答した理由について、「行きたい学校・大学が市外だから」61.5%が最も多く、「若いうちは都会に出てみたいから」40.0%、「将来的に家族と暮らしたいから」12.3%などが続く。

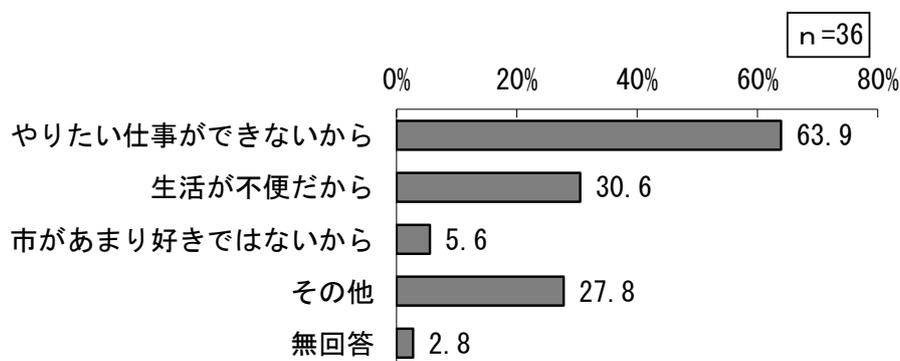


（※限定設問では属性毎の回答者数が極端に少ないため、属性別集計結果コメントは記載しない。）

#### IV 調査結果（高校生アンケート）

(4) 「できれば、市外に出ていきたい（帰ってくるつもりはない）」に回答された方にお聞きします。その理由はなんですか。（2つまでに○）

- できれば、市外に出ていきたいと回答した理由について、「やりたい仕事ができないから」63.9%が最も多く、「生活が不便だから」30.6%、「その他」27.8%などが続く。



(※限定設問では属性毎の回答者数が極端に少ないため、属性別集計結果コメントは記載しない。)

- 「その他」に記載された主な回答は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載）

- つまらないから。店が少ないから
- 他の土地に興味があるから など

## IV-3. 市の将来像

## 【設問のねらい】

- 10代後半が期待する市の将来像や活用すべき米沢の魅力、地域資源を把握し、将来構想、各分野の指針の検討に活用する。

(1) あなたが期待する10年後の市の将来像、あるいは、米沢市にこうなってほしいという将来像を、下表から3つ選んで番号を記入してください。また、選択肢以外に「こうなってほしいという将来像」がありましたら記入してください。

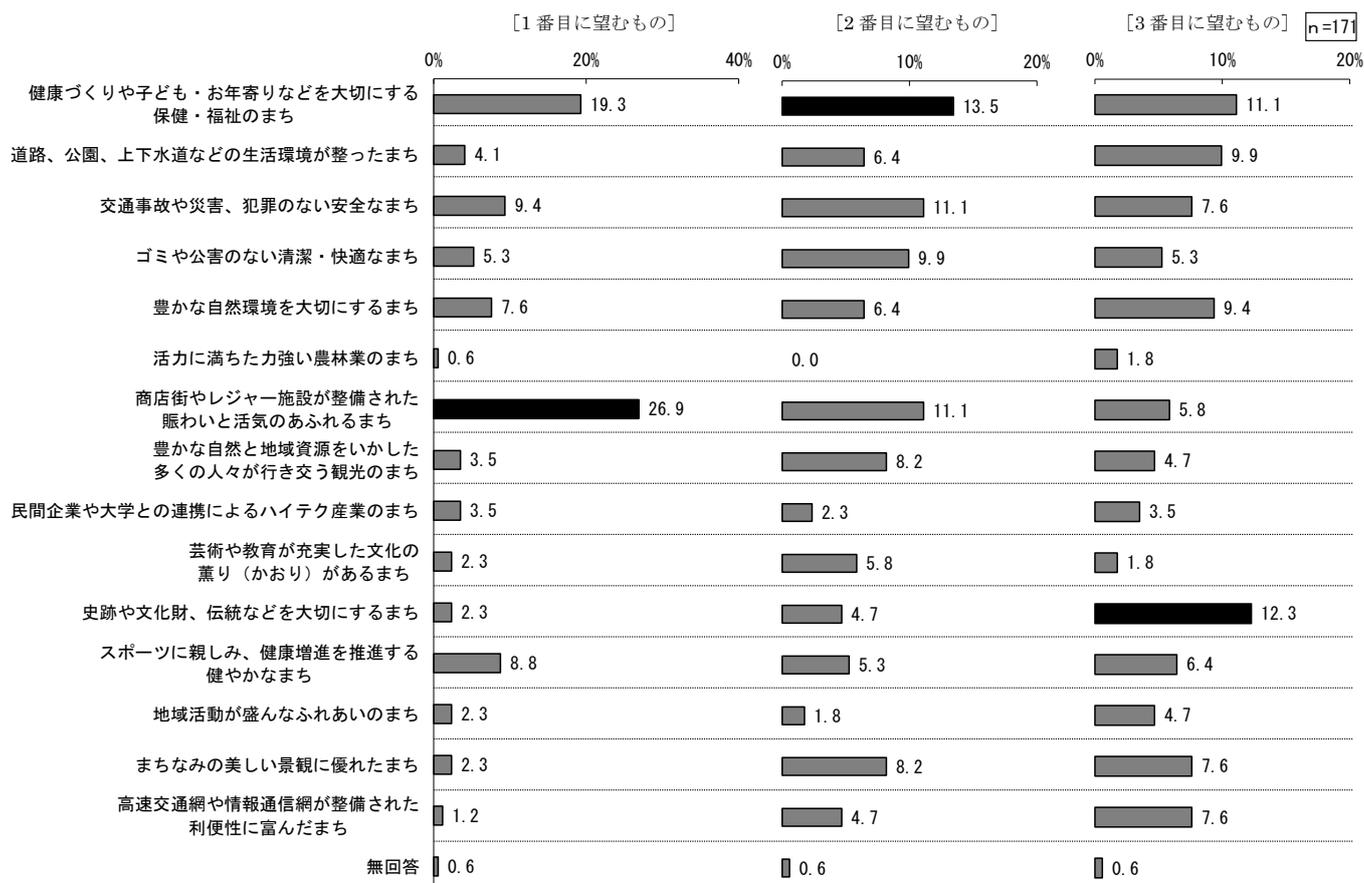
- 米沢市の将来像について、1番目に望むもので最も多い項目は、「商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち」である。
- 2番目に望むもので最も多い項目は、「健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち」、3番目に望むもので最も多い項目は、「史跡や文化財、伝統などを大切にするまち」である。

## 【上位3項目】

	1番目に望むもの	2番目に望むもの	3番目に望むもの
1位	商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち 26.9%	健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち 13.5%	史跡や文化財、伝統などを大切にするまち 12.3%
2位	健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち 19.3%	商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち 11.1%	健康づくりや子ども・お年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち 11.1%
3位	交通事故や災害、犯罪のない安全なまち 9.4%	交通事故や災害、犯罪のない安全なまち 11.1%	道路、公園、上下水道などの生活環境が整ったまち 9.9%

※ 「2番目に望むもの」の「商店街やレジャー施設が整備された賑わいと活気のあるまち」と「交通事故や災害、犯罪のない安全なまち」は同率となっている。

#### IV 調査結果（高校生アンケート）



- 選択肢以外に挙げられた主な期待・提案は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載。◎は比較的多くみられた意見）

◎米沢の魅力を活かす（近代化が進みながらも緑が残るまち、時代にあった伝統のまち、自然豊かな所とデパートなどの市街地をしっかりと分けてメリハリのある米沢、自然と人間の調和を目指す環境づくりなど）

●その他（都会と同じ景色では「いなか」の意味がない、広い空と山なみがすっきり見えるような街並み、とにかく人口の増加） など

IV 調査結果（高校生アンケート）

(2) あなたは、米沢市にはどのような魅力（良いところ・素晴らしいところ）があると感じますか。また、市内あるいは市外にあるものでも「米沢市の活性化に役立つ（活かしたい）もの」はありますか。ぜひ、教えてください。（自由記入）

項目	主な意見を分類・要約して記載（◎は比較的多くみられた意見）
環境	<p>【米沢市の魅力】</p> <p>◎豊かな自然（四季がはっきりしている、美しい景色、動植物が多いなど）</p> <p>●上杉神社の桜、白馬の騎士、河川敷の桜 など</p>
人文化	<p>【米沢市の魅力】</p> <p>◎食（ABC、ラーメン、芋煮、うこぎ 郷土料理など）</p> <p>◎上杉鷹山、直江兼続</p> <p>●行事、祭（上杉祭り、雪灯籠祭り、季節によって色々なイベントが開かれているなど）</p> <p>●伝統を受け継いでいる</p> <p>●人が親切・優しい など</p>
場所施設	<p>【米沢市の魅力】</p> <p>◎上杉関連の史跡、施設（上杉神社、御廟所、伝国の杜など）</p> <p>●人工芝サッカー場、わくわくランド、小野川温泉 など</p>
その他	<p>●アルカディア（運動ができる、いつでも使える）</p> <p>●美味しい食が豊富（米沢牛、ラーメンなど） など</p>

(3) 上記の魅力やものを、米沢市の活性化やまちづくりに「どのように活用するか」の具体的なアイデアがあれば、ぜひ、お聴かせください。（自由記入）

（主な意見を要約して記載）

- コンサート会場などの大規模な施設、音楽をする・聞く場所をつくる
- 大きなショッピングセンターをつくる
- もっともっとアピールしていき、米沢市に足を運んでもらう
- 雪はりっぱな魅力の1つ。雪国として雪をもっと活用し、活性化につなげる など

#### IV-4. 市の人口を減らさない取り組み

---

【設問のねらい】

- 10代後半の将来のニーズを把握し、定住促進対策事業の検討に活用する。

(1) 皆さんが結婚を考える年齢になった時に周りからどのような支援を期待しますか。また、結婚する人を増やすためにどのような取り組みが必要だと思いますか。あなたのアイデアをお聞かせください。（自由提案）

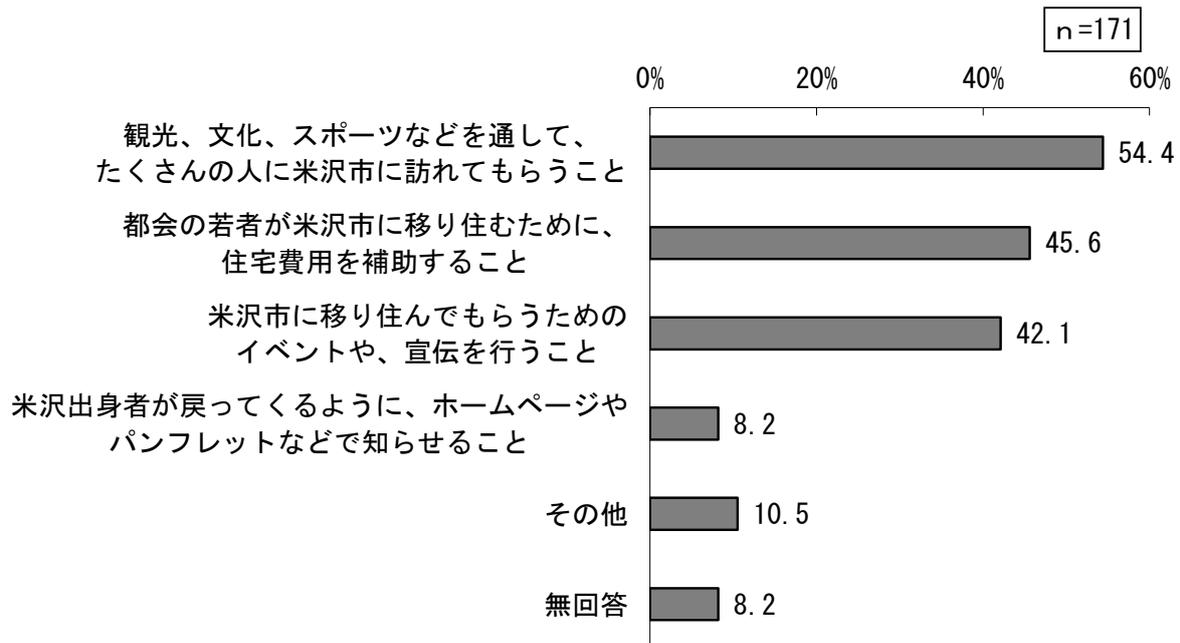
- 結婚する人を増やす取り組みへの主な期待・提案は次のとおりである。（主な意見を分類・要約して記載。◎は比較的多くみられた意見）

- ◎男女がふれあう場を多くする（お見合いや合コンをたくさんする、シェアハウスみたいなシェアマンションを建て、男女の交流の場を増やす、婚活をしたくてもできない人のための活動など）
- ◎子どもを産み育てる環境の充実（結婚、出産などのお祝い金や援助等の金銭的な支援、保育園等を整備し、子供を産み育てやすい地域づくりをするなど）
- ◎育児と仕事の両立支援（結婚をした時に仕事を続けられる環境であること、育児休暇を取りやすくするなど）
- 小、中、高校生を対象に結婚の良さをアピールする など

IV 調査結果（高校生アンケート）

(2) 人口減少のもうひとつの原因は、引っ越してくる人が少ないことです。一度、出ていった人が戻ってきたり、新しく市外や県外から引っ越してくる人を増やすためには、どういう取り組みが効果的だと思いますか。（2つまでに○）

- Uターンや新しく移住してくる人を増やす効果的な取り組みについて、「観光、文化、スポーツなどを通して、たくさんの人に米沢市に訪れてもらうこと」54.4%、「都会の若者が米沢市に移り住むために、住宅費用を補助すること」45.6%、「米沢市に移り住んでもらうためのイベントや、宣伝を行うこと」42.1%が上位を占める。



- 属性別結果も全体結果とおおむね同様の傾向である。
- 「その他」で提案された主な意見は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載）

- 新規企業の誘致等により働く場所を増やす
- 米沢オンリーのものを発見し、発展させ宣伝する
- 都会にはない米沢の自然や地域環境をPRして米沢は住みやすい町だということを全国の人たちに知らせていく
- 米沢ならではの面をアピールする。食に関する事など他の土地よりメリットはある。雇用や交通の便や情報の面などもっと改善すればよい
- 若者が移り住みたい街にしたいなら、もっとレジャー施設が必要、神社、寺などの歴史的なものの伝統を残しつつ、都会のような現代のまちがほしい など

(3) 最後に、「私ならこういうまちにする」「こういうまちづくりを進めて欲しい」という、これからのまちづくりへの意見や提案を、ぜひ、お聴かせください。（自由記入）

- まちづくりへの期待についての主な提案は次のとおりである。（自由記入。主な意見を分類・要約して記載。◎は比較的多くみられた意見）

◎活気のあるまちへの再生、若者離れの阻止（代表的な意見）

- 若者が離れていく原因の1つに若者が楽しめる施設が少ないことがあると思う
- 若者が楽しめるような施設がほとんどなく、仙台や福島のショッピングモールにわざわざ出かける。ショッピングモールやレジャー施設を建てれば米沢に人が集まる
- 県外からのたくさんの人が来てくれるように、イベントなどを行い、活気のあるまち。
- 駅前をもっと発展させる。新幹線が止まるのに目にとまるものが何もない！大学に行っても戻ってきても就職先がない！
- 県外の大学に行った人たちが戻ってくるように何か取り組みが必要
- 高齢者も大切にしていかなければならないが、これからは若い人たちが中心になっていくのだから、ただ住みやすい環境づくりよりも、いかに米沢市を活性化（つまり都会のような環境に）していくかが大切だと思う。自然を大事にしながらも一方では色々な企業を設立し、海外にまで進出していけるような活発な企業をつくって、仕事に誇りを持つ若い人が増えるまちづくり

◎自然・歴史を活かす

- 都会の要素を取り入れつつ、自然の美しさを残してもらいたい
- 自然をいかしながらも、不便のないまちがいい。もっと自然をいかしてほしい
- 米沢の歴史を大切にすまちづくり、米沢の歴史を全国に知ってもらえるようにする
- 今の米沢の良い所を活かしながら、もっと伝統や文化を尊重し積極的に触れ合うことで、地域の魅力を身をもって体験できるようにしてほしい
- 伝統を大切に、それを発展させて米沢に多くの人に足を運んでもらい、活気のあるまちとする。米沢は少し控え目な所があるため、もっと積極的に行動していくことが必要

●上記のほか、次のような提案もあった。

- 活気あるまちづくりは、まず、市民一人一人の意識改革が必要
- もっとオープンに。地元意識が強いせいか、他県や人を受け入れる事が弱い
- 限られた税金をムダ使いしないで米沢の為に使ってほしい
- みんなが満足するようなまちを作る事は難しいけど、不満のないまちにしていけるように、このようなアンケートをし、たくさんの方の意見を聞くべき
- 米沢の行事を増やす。上杉祭りが毎年同じようなことをしてつまらないので違うことをやってほしい
- 他の市や県よりアピールが足りないので、もっとPR活動をすべき。市民に愛される街づくりを市全体で頑張っていきましょう！